職職に職職しての無出引職候の進退 郷に職職しての無出引職候の進退

野ら政友會では大要次の如くれた意味歌様の襲撃編成方

電流局を継続調整金融係の事務打。 中河理事は七日午前八時春列車で 中河理事は七日午前八時春列車で

米值五千萬那、

一河滿鐵理事

一、行政委員會は地方各省市政務 一、行政委員會は地方各省市政務 整理委員會な融く 政務整理委員會な融く

本会は委員でより一名之を指 本会は委員でより一名之を指 本会は委員でより一名之を指 を整理のため特に行政委員駐平 な整理のため特に行政委員駐平 な整理のため特に行政委員駐平 な数整理委員会な設く 、、本会は委員ご十三名を置く 、、、、大会は秘書處長一名、政務處 工、本会は秘書處長一名、政務處 工、本会は一名、財務處主任一名な設 するす。

【上海特徴七日發】南京深電によ

好意的斡旋を要望

ユ蘇大使、內田外相に

ラ封鎖問題の

暴漢に襲はれ

至五百名な選抜してこれの一般解験を組織し、各様では、影響を関するな、

氏は一治の後八日長平丸で離連する由

府さしては今後徹底的にこれを 関印直後の今日でよ平津方面に は何さなく和やかな空氣が漂つ てゐる、日支兩國間が凡ゆる方 面ごも正常の友好関係に立歸ら うごする機運ば既に萠してゐる うごする機運ば既に前してゐる し一切が好調に運ぶ日も遠くは

非常時重要政策と

軍部の意見書大綱

近く齋藤首相に提出

文、對露、對米、對聯盟策

在滿靑郡と

我社會團體握手

青帮代表近く渡日

に初の活躍

北支政務委員會

組織大綱六日公布

重傷說

「東京特電七日&」 荒木陸樹は二 郷 ・ に際し非常時の外突、軍事、財政 に際し非常時の外突、軍事、財政 ない、既に昨年これ等の大瀬な列撃 る。 と、既に昨年これ等の大瀬な列撃 る。 と、既に昨年これ等の大瀬な列撃 る。 と、既に昨年これ等の大瀬な列撃 る。 と、既に昨年これ等の大瀬な列撃 る。

要権目は大概左の如きものである 要権目は大概左の如きものである。 要権制は大概左の如きものである。

中日智楽公司融總級高木陸郎氏は きにつき大要左の如く諮る 中日智楽公司融總級高木陸郎氏は きにつき大要なの如く諮る 中日智楽公司融總級高木陸郎氏は きにつき大要なの如く諮る

交次長ソコルニコフ氏より大田大使に詳細製設せるごころだが、なほ此原封鎖を可及的速かに解除たり充分解決の道ありさ思惟するもので、此端原路に関聯して目下養生とつとある諸問題は別に兩國の折衝にあ大の損失を奥へるもので、北流原路に関聯して目下養生とつとある諸問題は別に兩國の折衝に下る大の損失を奥へるもので、北流原路に関聯して目下養生とつとある諸問題は別に兩國の折衝に下る大の損失を奥へるもので、北流原路に関聯と無談を遂げた。即ちユレニエフ氏は外根に對し流、蘇三國間に懸戮さなつてゐる、各種問題に關し無談を遂げた。即ちユレニエフ氏は外根に對して多大の損失対策と関し、本國政府の統令に基さ、日本政府の好意的跨域方を要望し更に目下日東京七日養國通」試出蘇大使ユレニエフ氏は六日午後五時中内田外根を訪問し二時間に取りボクラー

し尚鐵道資却問題については網路が前に内田外相の意向な聴取した

【東京七川發國通】太平洋

代表顏觸

北鐵賣却は

蹴に直接影響

伍堂理事は當分留任

八田滿鐵副總裁談

すものさいはれ、この民族運動総社 時は東洋平和のうへに一種機を齎

太平洋會議

政友兩派の

至つたので今日造成行を問題してに鼓励を下すし分裂問題を整むせ

穏健分子が努力

分子は咽極端の運動な緩和 直夫、大口喜六その他多数 なれ前田米蔵、山崎道之地

停戦協定後和やかとなる

高木中日實業副總裁談

我で天津より來連ヤマトホテル

鳩山、三土兩相の

解職愈よ實現か

鈴木總裁歸京後裁斷

部流野光終化し、鈴木建裁が何れ か 就部派さ合流さ合流さて猛烈な運動な 分 が 就部派さ合流さて猛烈な運動な 分

脳相の意見書と

政友の態度

對政府方針決定促進

立場に帰り殿正なる是々非い の実際を監験した。 では、三日町帰京直後 では、三日町帰京直後 では、三日町帰京直後 では、三日町帰京直後 では、三日町帰京直後 では、三日町帰京直後

中間地區縣行政に

四國協約案

漸~成立の運び

南占軍事會議

軍官の關與許さず

支那側の治安維持策

との間に或る種の關係を有するとが明らかとなり、後半における場、路画の網でははせるものがあるほないものさみられてあたが、最近襲家日さ麻倫さの間にトラックの彼俊敬繁を纏めてゐる事堂わり、馮とソウェートロを反映するものさみられてゐる、一方襲家日にある興玉禮さソウエートロシアとの關係に關しては選最近の瓊燈に鑑み一般に検察者は中央の外交方針に反するとの故をもつて詰問の電報を發した、右南京縣所の諮問覧は新鮮上州方は中央の外交方針に反するとの故をもつて詰問の電報を發した、右南京縣所の諮問覧は新鮮上州方は中央の外交方針に反するとの故をもつて詰問の電報を發した、右南京縣所の諮問覧は新鮮上州方は日報3北支における一部國民繁省市繁部及び興玉轄が安徽州交及野、諸山織籔等を記録してゐるが、南京縣所幣局はこれに特質七日報3北支における一部國民繁省市繁部及び興玉轄が安徽州交及野、諸山織籔等を記録してゐるが、南京珠府幣局はこれに特質七日報3北支における一部國民繁省市繁部及び興玉轄が安徽州交及野、諸山織籔等を記録してゐるが、南京珠府幣局はこれに特質七日報3北支における一部國民繁省市繁部及び興玉轄が安徽州交及野、諸山織籔等を記録してゐるが、南京珠府幣局はこれに特質七日報3、北京における一部國民繁省市繁部及び興玉報が安徽州交及野、諸山総数等を記録してゐるが、南京珠府幣局はこれに特質七日報3、北京

馮の對蘇提携表面化す

所が詰問



界 未 鈴 人行發 治代喜本橋 人蠟編 條武 村本 人聊印 地番一冊可聞公東市連大 紅報日沖滿針會式株所行發

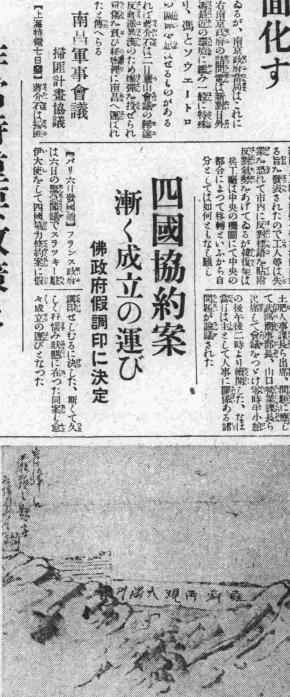
は

出迎へませう

軍事會議が開催すべく一般より注意機立のため八日南昌において ある さ工人間の中上議順を拒絶して

『天津六日登園通』四日午後完加 はまたので工人等は失った。 とは、 ないので工人等は失ったので工人等は失った。 濟南兵工厰の

を留かを表しては如何でもなら難と 対なでしまって移動さいふから自動を合によって移動さいふから自動を表して中央の機関にて中央の 兵工廠は中央の機関にて中央の 大工廠は中央の機関にて中央の は中央の機関にて中央の は中央の機関にて中央の は中央の機関にて中央の は中央の機関にて中央の は中央の



は、大郎、 一個の學者、 管業 監新渡月 概定、 塩見総輔、 上田直郎 上の立場を説明の 一般氏等にも世下交流中で十六、 七つ 立場を説明の 一般氏等にも世下交流中で十六、 七つ 立場を説明の 一般氏等にも世下交流中で十六、 七つ 立場を説明の 一般氏等にも世下交流中で十六、 七つ 立場を説明の 一般氏等にも世下交流中で十六、 七つ 立場を記載の等である

耶、山葉洋行主山葉龜五郎、會 村員野本治平、同竹馬大三郎、 同中村尙一、西本定喜、井上徳 一、西本定喜、井上徳 一、西本定喜、井上徳 一、西本定喜、井上徳 一、西本定喜、井上徳

■ 日本の各宗教及社会を記さました。 ・なり、来る十五日ごろ東京総和 ・なり、来る十五日ごろ東京総和 ・なり、来る十五日ごろ東京総和 ・なり、来る十五日ごろ東京総和 本羽田公司氏(滿線々道部長)七日朝養「鳩」で京城へ 住職種次郎氏(滿線建設局長)七日朝養「鳩」で京城へ 人田蘇明氏(滿線副總裁)七日朝入時大連着列東で着速 十河信二氏(滿線剛準等)同上 本十河信二氏(滿線剛準等)同上 本中佐美寬爾氏(線路總局長) 同上

は、 (古川組主) 同上 (第一氏(海軍水路部長) 七 (第一氏(海軍水路部長) 七 (第一氏(海軍水路部長) 七 (第一氏(海軍水路部長) 七 (第一氏(海軍水路部長) 七 (第一氏(海軍水路部長) 七 二郎氏(鐵路總局人存科氏(滿鰻秘書役)同上

脊椎圏原製は百萬人以上に塗する すること、なった、金滿における

竹喜和男氏(遞信省事務官) 両千波氏(日本製藥專務)同上 德次郎氏C三菱保險社員)同上

0 0

満郷訓練表は をおよび二十

問題が流級に直接関係ル及ぼすい、勿論専門家の立場ごとて色い、勿論専門家の立場ごとて色い、勿論専門家の立場ごとて色い、勿論専門家の立場ごとで色い、勿論を表している。

標の腕カカリや否や。 映彫駅はその窓イカ如何、首 「何なツ」

買收成立後だ、鞍山製廠所

上製網所の仕事はまだ相常残っ 上製網所の仕事はまだ相常残っ 上製網所の仕事はまだ相常残っ

群合様の電像影像はる、ホント がなり郷の現場が滿身側奏は事気 だけれざ。 大田が苛立つて、もう一度飛び 大田がち、突遽に、、組歩にはも なば、八田の鋭い臓が振びのけ ながら、突遽に、。 もつれ合つて、虚板の上に能れた。 にながら、突遽に、が手の胸に飛びり ながら、突遽に、が手の胸に飛びり カた。しばらく、二人は、ようさってるたが、そのうちに、概以ののするたが、そのうちに、概以の

に出来てるたからである。 でした。そして、それな、そばの すした。そして、それな、そばの すした。そして、それな、そばの 「何だ、もう來れえのか?」で挑 た 丁度好いでせう。これで、銀座を た 丁度好いでせう。これで、銀座を 部屋をうか」 - さア、 掘ってぬた。悠々さ んよ。右の腕が、鷲分脈いから知った丈夫。怪我一つしてやしませ 大丈夫なの、此人?」 帽子な取り信ら言った 一延びちやいま

福牌軍手類

本。









表ラか 赤毛深 自然の儘の 艶々とした黒髪に染る 記はけて、発行手続で、而も (图赤末粉)多新 食五十二 版一

八日朝七時。午後零時

一工匠の作業

一て 無沙一帶は、殿三目前から、氣 関の上で工兵の一郎が鮮や、手斧 温能に敵異し、撃撃山附近では日 を以て作業に流みざるとなつて居 を以て作業に流みざるとなつて居 を以て作業に流みざるとなって居 を以て作業に流みざるとなって居 ない。 (挿繪は中日の分と入れ違ふ と ないらい を脈た着用せる際長は 訂正す)

大森民事局長講演

高洲電信電話會社談立場像委員さ おいて同氏験運輸が開かれる等でないて同氏験運輸に於て「法律常識及び停理」の診察を行ふこと、なった、なほ同日午後六時より流川にた。なは同日午後六時より流川に

清水鐵道次長 奉天以北海水銀道次長 奉天以北海線及業員を慰問こ併せて今後の潜線段業員を慰問こ併せて今後の潜線段業員を慰問こ併せて今後の潜線段業員を慰問こ併せて今後の清線段業員を慰問こ併せて今後の清線を されたか、、「味に吹きつけられた。」というない、その時、様感は、フイミ蟾、か、その時、様感は、フイミ蟾、 不氣味な音さ一緒に、椅子は無

サーンで言ふ唸り繋が、挌職者の サーンで言ふ唸り繋が、挌職者の

「れ、早く、早く」

はるびん丸船客

保定の『はるびん丸』まなる監客 はて離れ飛んだ。 様息の頭を目が カース 離れ飛んだ。 不意を食つて、植良はたじ 時れ返されて、極いが笑いながら たであた八田の巨性が、音もなく がが、その時間、今まで押へ込

には、鍵盤を皮理する心得は十分 して、心の餘裕が出来た。南洋に がを軽易の総職を積んで来たは の餘裕が出来た。南洋に がは、他の餘裕が出来た。南洋に 相手の武器が劉

思ひがけない結果に、鱧子は軽に離れてあるではないか。 上緑色になつて、ぐたりを床の上見ると、八田は、何時の間にか

日本橋より半

正

谷製藥所

引換にて送る

土井商店

電話四六六八

光の街田

「あッ。あぶない」
一性三郎が、榛子を振りかぶって性三郎が、榛子を振りかぶって 紅 Ξ (106)

トの中にさし入れながら、十十のさころへ行き、手撃く 「れ、あんだ、引き分けてよ。早 「はア、しか 人れながら、 そばのボー くポケツ 盡

美味無臭のみよ

海軍

病に懈む人。前の地域

强力治病器

太郎氏公吉林居留民會

都府立農林學校一行四十七名

夜

■柏木貞一氏(岡山縣會議員) 上遼東ホテルへ

▲古賀峰一氏(海軍少將) 七日

泂

(主)

話題な親友関東殿高等法 ▲後藤正一氏へ池の坊華道課長し 耕一氏(映畵人協會埋事)

一行四名、コロムピア會社の電影

い『憂欝さ』で

さん慰問

美しい淡谷のり子さん一行

けさ賑かに來連す

から東蒙古一帯は多くの暗のかい、西部

日八月

沿線の友來れば必らず宴會

満鐵社内に廢止運動

然していよく人大々的に運動をこしては家庭の奥さんの苦衷を関は使つてゐるだらう、社員會

帰。は嘆

の頻繁さに

物かれてゆ

六年八和

學者 が出かけたことはある

光發·德 永博

工來る

公授の學術調査探検隊

れば骨髄を楽し得ないので階級ではいち、こん度のやうに大掛りでなが、こん度のやうに大掛りでなが、東地湾とはいち

などの危険も充分者へられるしたこの際史的な調査に乗出して でこの際史的な調査に乗出して でこの際史的な調査に乗出して

上海檢疫所長清水博士も加はつはる謎で東大植物園長中井博士

水路調查 大孤山、貔子窩方面の

九日奉天出發

廉賣列車



海軍水路部長小野聯一少將は近藤

うらる丸で來連した、

の元氣で上陸

か十一歳の少年の一人版、 一人版、七日

めす朝大連に着く

小鳩のやうな優しさで

利用の

製造車は一直で入った取り巡げた。即り巡げた。 出場資格期日 締申 込 日本 月 十 日 田郡大連居住者並に同地所在の官衙、會社等に勤務する者を以て組織するチーム 但し質消蔑手或は之こ同等さ認むる選手の出場は遠慮をなふ ー

滿洲日報西部支局

八月六

國粹に醉ふ團體觀覽の申込數

+六日 大日本相撲蓋明け

戰豫想投票用紙

何回戦ごちらが勝つか

夏蒲團用眞綿

二、四〇

四、八〇寺五、二〇

寝臺附子供かや、寺五、五〇

ふごん袋一、七〇寸二、九〇

氏住名所

が遅れて糖なったので 太公認が急に釣られた話― 太所 地東海岸に魚釣られた話― 太所 田近夫さ七日朝から大原泉管内前 地東海岸に魚釣に出掛けたが午 るので水上響ではこれが登見に手 魚に釣られ **大連第三回軟式野球大會**

金百圓は一二八圓一五錢 けるの小洋相場合言時代 各地溫度

全龍カタン糸代理店 フスモス刺繍糸代理店 絹糸、絹小町 福印カード巻 **編輯 田 糸 店** ウス色豊富

वि

電88888

日の 受浦 團

嗣綿紀入 絽友仙 三、八〇十四、〇〇 一、八〇十二、二〇 1、四○4-11、四○ 座浦團カバー表一、三〇ち や、五〇七二八IIIO 图 五版四、三〇十四

伊也町(西広場近) 河屋蒲 電話七 九九 番

聖戦・その

後に來る

B

庭球大會等

日開く 質はせ、返す及ではの腹部につき 立てたが死にきれず、頭部鍵面等 にも魅力をつきたて、頭に由髪類 を含めて自動をはかつた

在滿各兵士に熱問品を要送したが きらにこの種の企でなより有意義 ででするため次回に在滿兵士の滿洲 でするため次回に在滿兵士の滿洲 でするため海回に在滿兵士の滿洲 でするため海川駅流んパン でするため海州駅流んパン

月

なほ同館では 駅底形土へのお土産 さして計算館を行き継上へのお土産 でして計算館を行き継上へのお土産 が、 から は、 から は、 ないのでは、 ないので

即

星

ンロトシ



五十元、運然を作者では小學校及び中等學校教材に使用すべき歌詞を一般に夢覧する、用語は清洲語を一般に夢覧する、用語は清洲語を一般に夢覧する、用語は清洲語が明めば、一般に夢覧を教材に使用すべき歌詞が、

歌詞を募集

E3

与機材料

各双傷

變心の俳優を突刺し主人も傍杖

返す刀で自殺を企つ

痔疾診療 門病院長の 取痔の大家

各種品揃へ

見本参上

1=客 末御。意不

配人來連す 幸配人は本

他に関えているという。世界のでは、一般のでは、一

を吹かし初めたので途に見 を吹かし初めたので途に見 手段に出でたものである。

あるさ に最後の と、対が秋風

心を合せて金も返さす、女

、女の左乳上

赤十字の 日本寿十与和 州委員部では、奉天 六月十一日午前九時

會券 主人一圓、家族券三十錢 靜岡縣人家族會 星ケ浦清濱館

食道樂

樂江南

ניי

岩

九月二十三、四日ごろでよめるが大連に於ける開催であるで大連に於ける開催である。

沙河口 スター商會 市場 内 神明町 第一内 社 電四七六一番 神明町 第一内 社 電四七六一番 神明町 第一内 社 電四七六一番 **静岡縣人會**

元 宝

予

H

滿鐵鐵道建設局採用 第集人員 LIEEH+名 募集

○希望者は履歴書二通携帯、學校へ詳細問合されたして期 自六月三日毎日午前八時より試験施行 大連市北大山通十四番地 大連市北大山通十四番地 大連市北大山通十四番地 で間ニー〇六一番

上門、大連市信濃町六三 東京肛門病院長谷泉先生は今回皇軍將士慰問の爲め來滿せられたるにつき此の機會、弊院の懇請に依り本月八日より向よ約一次るにつき此の機會、弊院の懇請に依り本月八日より向よ約一度主急來院相成度し 但し現役軍人の方は無料 弘信濃町六二

辻 たの五五番を

启柳洋 行 1 大重重貨音常盤通

製造元多月星合資會社 大連市西通四四四

金五十二 本金金面面 四十五 本金金面面 四十五 本金金面面 四十五 本金金面面 四百五十本金面 高 本金面 高 本金金面 医四百五十本金面

ーダイサ

引換期 景品引換所 日 同昭和八年九月廿五日十月廿五日

新聞記者警察官立會の上殿正に行ふ

々御捜査の程を接の下に陽春より成立々春暖の加はると 賣 御 披

來達市內本職等に入つた、生徒は箭十二、三數官な受けてゐる大谷學校生徒三十四名は吉

しれごう被打際に打ち聞れて死 島部長が検護に赴いたが心臓が押 にしてぬるか襲見、大連器から中 で海中に緊落したものらしい

滿洲認識パ

滿鐵社員會

抽籤期日

賣出期間

定 管萬箱 阿和八年四月十五日 阿和八年四月十五日 八月末日 八月末日

費出箱教

有利な特査を左の通り開始致します、精で参りました、就而皆様の絕大なる御後





谷深

隍

蘆江

(99)

THE TE

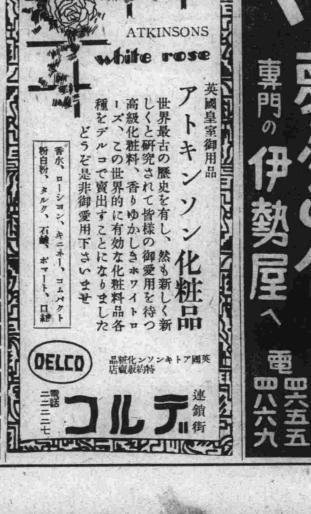
二人とし、藻のけの数です」

るい

佛次

い事名で味 三ツ矢血肉人参葡





電

HI



好望視ざる」将來

ルに過ぎない、これが一覧を左に 「日本(資格)、「ハロー」、「大三」、 大変量(質格)、「八三」と を計(質格)、「九四九」、「六三、八三」と を計(質格)、「九四九」、「六三、八三」と 大変量(一二八、二二七六、「二二七六、「五二五、」

トー年の二十一萬七千平方ヤードから一九三二年には三十九萬九千平 ち一九三二年には三十九萬九千平 大の際置力低下と共に土人が総物 大の際置力低下と共に土人が総物

南北兩米向綿布輸出高輸入合計 五二七二一、五八六一百南

二六、六六七

店商市清超水

る南北米仕向け総称輸出部を据ぐ である、左に一九三二年甲におけ である、左に一九三二年甲におけ 一二六四

その他も凡調

・結系布は輸入税なごの関係から新規契約は成立せぬが昨年来 の約定品は目下綿布約一千根綿 系五百梱があり相當の動きを示 ててゐる

市

况全

野とた情報によれば概れ左の平津地方邦暦の商別につき監

バナマの諸國に野で

ファンナ版一画ン 転換百六十萬キロカードルの総布輸入は一九三〇年度にカードルの総布輸入は一九三〇年度にカール・ボル・ホンデュラスがあるサルバー

高キロンイギリスは左の如く脚然と 一葉に南下すればニカラガ、パナ 一葉に南下すればニカラガ、パナ

職議する等であるが、六日の理事 選備等棋需繁忙を築越されるので 復覧館た開催定時総督日時に就て 会され、それに日南常繁態総督の 以て低期満了さなるので就々近く 集七月は二十三日より満洲博も隣

我綿製品新販路

定で六日夜隆路来連ヤマトホテル 無順院販賞食社戦務梯止替氏は院

仕期満了の

大連商議役員

期待される新顔連

中村正直達を変している。中村正直達を変している。中村正直達である。

別心 を有つてるた折橋、

新設通信會社に 民營法適用案

近く閣議提出樞府に廻附

一脈明るさが

内地は石炭不足

各所に増産運動

結局撫順炭も制限撤廢か

林販賣會社專務談

漂うて來た

停戰協定後

平津の邦商漸く活氣

支那顧客も漸次増加の傾向

ら期々非難の聲さへあ

地域路に活路を見出すべく社会 がかかい上京、接移、運能、風管さいものがあり、運信省にこて が特氏は七日入港うらる地で総一ケの成る船舎社に命令 が構氏は七日入港うらる地で総一ケの成る船舎社に命令 が開かりで静低、駐中北戦航路問題でいるのだが感情的にて でも視っても北鮮航路に選供を帯が出なく 何さいつても北鮮航路問題できせる肚でわざり、運信省にこて が直白くないのですが、運信後のになる相信重要性を帯が面白くないのです。 させる肚でわざり、連信を一臓 が面白くないのですが、でき でも視ってゐる相信重要性を帯が面白くないのです。 でも視ってゐる相信重要性を帯が面白くないのです。 でも視ってゐる相信重要性を帯が面白くないのです。 でも視ってゐる相信重要性を帯が面白くないのです。 でも現ってゐる相信重要性を帯が面白とないのです。

大豆三、一六一車 △一〇車 高樂」、〇二四車 △一〇車 河舶 八八四千枚△二八千枚 豆粕 全面箱 二〇百箱 豆粕生產高

當市保合果新寄安引高 上海で日数1標金は動機待にて ・ 「上海で日数1標金は動機待にて ・ 「大連筋質氣、正金百一、四分の ・ 「大連筋質氣、正金百一、四分の ・ 「大連筋質氣、正金百一、四分の ・ 「大連筋質氣、正金百一、四分の ・ 「大連筋質氣、正金百一、四分の ・ 「大連筋質氣、正金百一、四分の ・ 「大連筋質系」で、温く保含ふ ・ 「大連筋質系」で、温く保含ふ ・ 「大連筋質系」で、温く保含。 ・ 「大連筋質系」で、温く保含。 ・ 「大連筋質系」で、温く保含。 ・ 「大連筋質系」で、温く保含。 ・ 「大連筋質系」で、温く保含。

無法 出来高 八萬枚 出来高 八萬枚 高、米日二十五仙高さ秋村指加 で大阪三品は各限五、六階別カ安 ご急落も、引は小一 観高さか戻し 常市はマバラ筋の質進みで商内活 25年 11 (1) 1 (1)

明 1 一神戸七日登岡通 1神戸宮野市場 大震に打造りの酸紫を見せ食を見るの一、香電にて相當出管ひあり紫光纖騰でな方振りの酸紫を見せ食を変きチーに打造めた 五三一十十七現 月月月月月初 本 中一二回回 第二回回 第二回回 第二回回 第二回回 一豆 明0分0 豆 明0分0 こ 1 個 豆 明0分0

對米續騰で

11200 11200

滿洲取引

綿糸急

射越屋面 株な何なものか **大連株式取引人** 御報贈呈 大連 長5472 撫順 長2556 町 新京 長2349

金票野(先級 (では) たいか (です) (のでも) (

門長雲風

粹の 書映 嶽山的 寶國た出に遂ンーホータッマの本日る見てめ初

通信會社 電話業大恐慌 相場は低落また奔落 の設立で

(四)

委員長の放つた一言が影響

新顔の出現な熟然されて

諸事業の勃興で

● 「大阪の大阪のでは、大阪の大阪のでは、大阪ので

満洲も本格的景氣か

類があるが満洲は内地に比するさ 数があるが満洲は内地に比するさ あるからますく あるからますく あるからますく あるからますく あるからますく

提案陳情は

は、 「大阪七日養」新東株「気養を高さ 表にて質り吹かれらも、世界經濟 表にて質り吹かれらも、世界經濟 表にて質り吹かれらも、世界經濟 表にて質り吹かれらも、世界經濟 を表にて質り吹かれらも、世界經濟 を表にて質り吹かれらも、世界經濟 を表にて質り吹かれらも、世界經濟 を表にて質り吹かれらも、世界經濟 を表にて質り吹かれらも、世界經濟 を表になる。 では、一部リトげ提索 では、一部リトが提索 では、一部リトが提索 になる。 では、一部リトが提索 になる。 では、一部リトが提索 になる。 では、一部リトが提索 になる。 では、一部リトが提索 になる。 では、一部リトが提索 になる。 にな。 になる。 にな。 にな。 になる。 にな。 になる。

土十十九 時一 牛時時時

北鮮航路問題につ

西英

0

川村大汽常務歸

蹴された

今…これらし撃竟新戦満洲國に する大阪党業系の深い関心の現 れに見られて居た處、最近にな つてこれ等大阪党業系の深い関心の現 でロックなごに禁しても悪、最近にな があるさて、地元の一部職者が があるさて、地元の一部職者が があるさて、地元の一部職者が があるさて、地元の一部職者が

金票(現物

は (本 天)

九九三九元〇

B

ŔŔ

米高(六月) 米高(六月) 十二、二二〇枚 十二、二二〇枚 十二、二二〇枚

大江戸旅漫部主演

階下二十錢

滿洲國金輸禁法

國務院會議通過

産金買上法と十五日公布

戦が車で着がらた、尚に株式(株質) 戦が車で着がらた、尚に株式(株質) 大型を表した。 は、日午後二時十分安泰。 は、日午後二時十分安泰。 は、日午後二時十分安泰。

無宿佐太郎 藤武雄氏原作の 一日迄上映

九、三、九、三

おと伊加田より封切です御

目ら犠牲に

單獨辭職を決意

文相の辭職決意事情

に鐵問題解決のため

滿委員會開催

一聯の提議を満洲國應諾決定

満洲國の買收交渉準備

より七割五分に引上ぐる旨本目告 イギリス以外の諮園より輸入さる ト平線生地総布の職税を從價五割 一段政府は

報告な待つて新策制を監督を 東京七日登画通 印度政府の総 東京七日登画通 印度政府の総

邦品の競爭

全一不能

(刊日)

東京七日登画通」際保証時別場では、野球所開保証時継級を記録すべきさなら、財務の総一強化が期でべきさなら、財務の総一強化が期でべきまなら、財務の総一強化が期でべきまなら、財務の総一強化が期でべきまなら、財務の総一強化が期でべきまなら、財務の総一強化が期で、対象が関係を対して一丸。

政友館の有能

印度平織綿布關稅

二割五分方引上ぐ

邦品の蒙る打撃甚

聯盟分科會決議

なされてあるものである と なされてあるものである と なされてあるものである 現行 画際 で行上 評価

CAPITAL

度して

あなたも 君也、假也

わたししいのみパコ

生徒募集縣及東東東京的人工

英和タイピスト學院

發寶元 泰東洋行

(規則青安朝券二級) 電話四三〇八番

有効さなるものである。この脱 出たものなるも他方目下問題

政府對策考慮

議會乘切りに

大利、獨選等からも綿布の輸入 大利、獨選等からも綿布の輸入 大利、獨選等からも綿布の輸入 大利、獨選等からも綿布の輸入 大利、獨選等からも綿布の輸入 大利、獨選等からも綿布の輸入

不承認決議

英國脫退

誤解を求めた 首相內相訪問

四國協力案 ドイツ反對

| 東京七日養國通] 六日の印度総 | 東京七日養國通] 六日の印度総

對策を協議

續々英京に乘込む

聯盟役員も近く到着

濟會議各國代表

【ロンドン六日愛園通」歐洲平和國際力報は五月二十日以来シャ大田園の反野により東三派館の危機に関の方式、第、佛、伊四ケ戦したがだる美、佛、伊三國の危機により東三派館の危機により東三派館の危機により、とかるに今、しかるに今では、イツより反野生どドイツは

松平大使と會談

公電到着を俟ち

では着々進行し新 ・地閣総各方面の ・地閣総各方面の

は着々進行し新

印度政府に抗議

經濟會議

場合により報復

行為

ドイッ代表

ドイツ代表は七日左の如く正式決

が相クロージック伯

電影網集に対き報告更に総派金融 準島財務官は六日松平大使に對し 準局財務官は六日松平大使に對し 準局財務官は六日松平大使に對し が開発並に石井全権さの が開発が、対象を表する。 石油國策

各省會議

を詳細に取って襲撃した根本方針と

電話六五三三番

郎四善田安 取頭 のための燃料画策調査会さいふ如戦部側が記録せる如く右國際管理 のが生れるやも知れわ **東川送呈東二銭郵券 唯一 認 満州自動車學校**入事期日 六月1日 満蒙 公 満州自動車學校

ハンブルグ市長

運轉手養成熟鄉軍船へ派遣確實 満蒙新天地に

活躍せよ 東亞電氣製作所出張所大連市西公園町一五三 大連市北大山通十四番地

番明るい 一度御試験を

軍鐵灣

南派の勢力伯仲し 政治的紛爭化すか 政友内の對立尖銳化

加も成行放任の外なし

三土鐵相西下車中談

だらく死亡もたさ傳へられる、但も蔣の蘇騰は極秘に附せられてゐるのでその異否は全は二日その本謝虚山から下山の際反蔣派の暴滅に爆弾を投ぜられて重像し南昌まで運じ、【東京特璽七日襲】上海來電によれば虚山にあつて江西省の共態繁誌伐の機指揮に置つ 南昌への途、出血甚り

金く兜明しない

会議佛代表は六日左の如く決した

五·一五事件

海軍側審理

世界經濟會議 佛代表決定

駐英大使

最近の支那を觀て の聖化さ云ふものが寄るもく目に、 (上)

今迄に見なかつた感じ

総等各幕館ごも含つて来たが、彼 さか、秘書長の何其繁その他計蔵 さか、秘書長の何其繁その他計蔵

政府の書

に学石首、 選歌、 地球所委員の中で 地球所委員の中で

において、

にばならぬしなど、十分自

識想以上のス

| 東京七日登回通 荒木陸様が近し 陸相の意見書

繁編成方針に禁でる既政際の意見 東京七日 愛國通」 高標歌様の象 經費增大も 自然防げる 民政黨の意見

東京六日数回通」場出山、藤城 東京六日数回通」場出山、藤城 東京六日数回通」場出山、藤城 馬占山南京入

入るを計つて出づるを制するい方針だが真に國家本位に計らなければ無意義だから政府がこれは無意義だから政府がこの根本義を誤らのここを熱望しつゝ監視する 要は國家本位 新両切タパコ 学也タル

止線膨緩線より脱速の皆風際職典六ケ國間に成立したる輸出人

に通告したが右は來る三十日より

金十夫

清凉飲料 最古の歴史 シトロン

社會式株酒麥麟麒

之た残築界の事例に見るも、

に冬季凍結する満洲に於ては、 をは工事上の障碍さなるし、特 をは工事上の障碍さなるし、特

健水内外の敷明品に依る硬化法 焼化は、世界的に必要な想へ、 然るに此の急遽乾燥――若くは

五年間農業にたづさはつてるたー が表が最近の登米を覆ふ不況の波 にたへかれ満洲に新天地を栽むべ く次のやうな手紙を売れるたー 説作さんさいふサクラメント市第 をとここと表表である

生は目下妻子を日本に送り常地 の白人經營の展園會社でメキシ コ人やヒリッピン人の農業指導 をやつてるます、滿洲に行けば 妻子をも同行したいさ思ひます が、年賦支摘で一農業につき何 が、年賦支摘で一農業につき何 か、年賦支摘ででせうか、 小生は貴方の土地で米國式農業 をやつて行きたいさ思つてなり ます、関東軍に移民部が出来た こさは常地の日本新聞で知りま

大連市艦満洲大神電台が別委員院置では七日の市参事会に於て殿装の他は七日の市参事会に於て殿装の他は七日の市参事会に於て殿装の地は一大連市艦満洲大神電台のおおける

滿博特別委員

設置案市會附議

は、ではいかの人物

高見越でにて引候稍凝りに止め後場爲替半休にて情報なきも領

| お問合せに難し移民部では大いに

種の方面に於て、世界的權威る日本科學の一般的進歩は、

蒙古土地問題の

下則地三分 一角一分 一角一分

委員會設置

異安總署にて計畫

●無河省 官有上則地一畝につき四厘、下則地三京大小、民有有上則地一畝につき六分、民有中則地三京五毛、民有中則地三文分、民有中則地三分、民有中別地三分、民有中別地三分、民有中別地三分、下別地一分五厘、

商標局新設

在米の一邦人が

満洲で農業希望

開東軍移民部に照會

はあるが機械

明し獨逸な凌駕する

へば、観道や開道の建設工

輸出統制法施行

外務省通商局の決意成

9

商工省ビ共に研究

議會開會を俟たず

說

らんこさな望まればならわっ

む一名の三名にて足れる軍隊と

決定記立を

村上理事出張

仕手薄にて

諸品ごも保合

滿鐵客車借入

るしよろ丸入港

方面の技術的應用が、如何に經費料機の力に依る経濟的利益の 來たし、耐火――防火塗料もの缺點が補ふに足る硬化劑も

を弄ぶ者には賛成しないし、餘

勿論技術方面の事項は、科學

るかは、

◆入軒度中 別割電線に野しん動生 を一には前年度に比し一三三、 一七九日の電線にて各等級一割 一七九日の電線にて各等級一割 一七九日の電線にであるが 市の膨脹に野し諸段増加は微熱生 税の理由を 金

内贝行十元 中6之(1個中

のための膨脹ださ思ふ。 のための膨脹ださ思ふ。 のこさで、該地加展性者に課税が のこさで、該地加居性者に課税が すれば別に増加税の必要を認め すれば別に増加税の必要を認め ない等である、何が故の増額な なや地臓に苦しむものである。 ◆また市金融製造氏は市、市民の本また市金融製造のため選ばれたものであるのに市の増設ではれたものであるか。 あるか。 南並びに市議の課紙に繋急を表し 現む大第である。 望む大第である。

の職保である、馬畑の如く脚一部計に値するは同職形さドイン計に値するは同職形さドイ

す▲ソウエートと画像ありさいより、 ・製造で書へた事がある、郵底だ 大佐な、曾て野職に捉はれてゐる標室。 た▲日下睡販に捉はれてゐる標室。 大佐な、曾て野職に捉はれてゐる標室。 麻袋變らず

綿糸弱保合 Joy of the Taste

一本各

廣告部電四四九一番

学童內科 佐藤久三郎 電話八二一五番 三河町三西広場入 腺病質

戦闘澤庵ハ糾□解乃木澤庵へ 平岡商會大連支店



の問題にて三つに分類にて倉庫 特に得るものさしてその成績は治 に、第三の部分は三箇月後に夫 に、第三の部分は三箇月後に夫 に、第三の部分は三箇月後に夫 に、第三の部分は三箇月後に夫 に、第三の部分は三箇月後に夫 に、第三の部分は三箇月後に夫 に、第三の部分は三箇月後に夫 に、第三の部分は三箇月後に夫 における斤量の不足する状況を 明確にせんさするものである 明確にせんさするものである 明確に対こ十単についてなすもので においる。 においる。 においる。 のである のて大連豆粕の合理解生産および においる。 のである。 のて大連豆粕の合理解生産および においる。 にはないる。 にないる。 にないな。 にないる。 にないない。 にないな。 にないな。 にない。 にないな。 にないな。 にないな。 滿鐵 日慢の

開東廳辭令(七日)

製材輸入關稅の

引下げには反對

在滿同業者成行注視 を改造して 使用することとなり紙と然心を発動機に悩みこれの野童に降心中かれて朝戦の満別に依頼してぬたが、大の野童に中観の借用が可能さなったのでこれを全部は電台用になったが、大きないの野童を削られていた。

八日午後二時より委員会を開催することになったが護照を回り、協議なることになったが護照は極軍と

大時一先づ戦前となった が勝重役を勝じて日午後一時中か が時一先づ戦前とたが八日は午前 大時一先づ戦前とたが八日は午前 大時一先づ戦前とたが八日は午前 滿鐵重役會議

(昭和製鋼所大連出

强 保 合

頭痛しノ

化貝

に主山内 二次郎

品 豆 柄 定。 引中寄引寄 當 期余

保合開散

况中

8

りますから御安心の上

(第四圖) 又は肩からつづい にテックインをまさひます、ド にテックインをまさひます、ド にアックインは大てい にアックインは大でい にアックインは大でい

先 天脈の劣等見でしたらこ

人は痛痒も感じないので親の方で

ぐ無路を見るやうにその結果を望する概念あります、しかし手術後す

大策に成縁へ良の限歴になって行っ、大策に成縁へ良の限歴になって行っ、 を熟睡が出来す解をかい、そのです、 を熟睡が出来す解をかい、これが出来す解をかいます。

日本がトラホームの探線に駆むされてるるさ同程度にアメリカでは見楽のアデノイドを大へん重要

後一天晦に影響見になった見してゐるのです

る中にはその効果が地つて来ます

よの撲滅に躍起さ

(第五圖)

に相當するものですから 、このスリップは日本の てこの上から上著れ着る でするようですから

はありません はありません はありません はありません はありません はありません 大変 (機のもあって 虚縁やで 天が能な がら 散戦に手術出来まずからぜひ はありません はありません 大変 (機のは)とのが増殖する なやったりの でアテノイドは喉域に へられた 児童で アテノイドの手術 こため 警道呼吸が 繋から出来す 次第一へられた 児童で アテノイドの手術 こため 警道呼吸が 繋から出来す 次第一へられた 児童で アテノイドの手術 これまでに たいめ 警道呼吸が 繋がら出来す 次第一へられた り が 地域 で いっぱい は 一次 (機が良いで)と思います から ぜい は 一次 (機が良いで)と思います から ぜい は 一次 (地が良いで)といった (地域の)という に は 一次 (地域の)という に から (地域の)という に し に 一次 (地域の)という に し に 一次 (地域の)という に し に 一次 (地域の)という に は 一次 (地域の)という に は 一次 (地域の)という に から (地域の)という に し に で (地域の)という に し に で (地域の)という に し で (地域の)という に し に で (地域の)という に で (地域の)という に し に で (地域の)という に し に 一次 (地域の)という に (地域の)というの)と に (地域の)という に (地域の)というの)と に (地域の)という に (地域の)という に

さたらぜい数ひたいものです、ア 重な或る方法で数派出来るもので

る事をお母さん方へ是非お婆めいデノイドを輕視せず早く手術され

錢制賞大の膝襟のものが増殖する 並自 通アデノイドは喉頭に一はありません

キレタ・ナワ

人に最も多いのは下着の職です、人に最も多いのは下着の職です、

修築にわたらないだけの下着をつ あんまりやかまとい小蛇原式のア サラの曖懺はぬきにして、先づ不 サラの曖懺はぬきにして、先づ不

日

折角の洋装ですもの

氣づけませう

る上にも是非必要なここです、でける事は、全難のスタイルな整へ

(第三圖) これも薄手のメリヤス類がよく、これを穿いてゐればざんなにひざい運動からても絶對に不憶裁ばありません、不断着の場合は直ぐこの上にス不断者の場合は直ぐこの上にス

手術後三ヶ月も經つご効果現る

ドに原因

お母さま方へ奬む

着の醜

~ ·

ボク

ナ

カョシ

は軽が一年中でも最も嫉婉戦の高いか多くなるにつれて流産をなるる。か多くなるにつれて流産をなるるが多くなるにつれて流産をなるるが多くなるにつれて流産をなるるがある。 たらうさ思ひます、何よりいけな「で病縁ではないのですから無理にたらうさ思ひます、何よりいけな」で病縁ではないのですから無理にたって、勿論妊娠は生理的なものです。な論性を表したりする。

姙婦は姙娠を自覺せよ

■心掛けたい注意のかずり

かけ多い

流產

は、ここで四十過ぎの方なごニ三ケ んが、蛇髪四ケ月以内はよほご気 出いここで四十過ぎの方なごニ三ケ んが、蛇髪四ケ月以内はよほご気 であがるのだらう」さ考へたり平 りまず かれたのだらう」さ考へたり平 りまず かれたのだらう」はではできなったり、歌媛四ケ月以内はよほご気 されたのだらう」はでは、大いので家を外に終目さびまはつ。 浴浴を戻る結果流産を起したりする たり、歌媛に乗つたり、山気りや はったがら 冷浴を戻る結果流産を起したりする たり、歌媛に乗つたり、山気りや はったがら 冷浴を見る結果流産を起したりする たり、歌媛に乗つたり、山気りや はったが かんかん はいったが はいったが はいった と です、民途の旅行もけんのんで おり、戦物に乗つたり、山野リやたり、戦物に乗つたり、戦がに乗したり、山野リや

が、山葵その他刺製性の食物を整さらありますとて流離を起すここがありますと、 をしてお腹を起すここがありますし、 をしてお腹を含して流離を起すこ さらありますからをいつて縁に薄着 をしてお腹を含して流離を起すこ の際は気息の運動であるこ共に盤を をしますからなるべくやめて海線 はなまりをあるこれに震き でしておりますとなった。 の際は気息の運動であるこれに震き はなますからなるでくやめて海線 はないないないない。

で、リップには富士線、アシン等機監 ルはよく透けて見えますから、ス

本総やウールのシャンこした上着 なら下着も多少酸くてもかまひま せんが、総地やうでもののやはら かい上着を召す場合には下着戦も やはらかいものを選ばないさ下着 がつつばつて抗省の上着が変なし です、なほこれから郷物の天下に です、なほこれから郷物の天下に リドロアースがのぞいたりとてす 人服店主談) 着の下から足がニョッキリ透けた

失明を宣告さ 家

が先月来ふさ目がわるくなりあ

れ悩める少女

DE

る先生に診て頂きましたこころ 頃に来る眼病は眼病やるいいきの たから知れないさ申されびつく 常に長引きますから今やつてあら なかも知れないさ申されびつく 常に長引きますから今やつてあら で、一般に非 なかも知れないさ申されびつく 常に長引きますから今やつてあら で、一般に非 ないのです、一般に非 ないのです。一般に非

さにあるのでせうか、共や賦のといてせう 肺の治療注射と同 時に眼の治療を

問 四十歳の人 手術後の嫉戯は急れ の診察が受けまう の診察が受けまう のがした。 で四ヶ月日。 はたま 四十歳の 子寶を得 人妻

(可認物便郵種三第)

を しつさ早くわかります、一般に流ってい知りますし尿の微音をすれば、一般に流

の競歩位はむしる

以上の意見を綜合するさ酸質向きで安心して金庫の鍵をあづく、現の財布から十圓紙幣を平氣で抜き取るのは安に、併しく親の財布から十圓紙幣を平氣で抜き取るのは安に、併して親の財布から十圓紙幣を平氣で抜き取るのは安に、併しては語る け得るのは御婦人ださいふこさになる

のドけ一方新鮮な空氣を築業と 他撮賽に氣をつける事が大切で

女は男より正直者デ をあづけられるといふ 商賣では安心して金庫

の鍵

ち世間の女性たるもの頭に大いに自重すると共に聊かとて知られた名言語士ブレンダー郷が太夢児を押したとて知られた名言語士ブレンダー郷が太夢児を押したとて知覚低な女性崇拜者ではない、英國でも既外のと女性のために十二分の属を持つたのは誰だと思ふ? りる質素を高います。

は、このでは、 は多年の経験で男子の経済する所含に多くの不正定 をして可なりである、ア郷は最近ロンドン市における他 連の含合の離上流説して田く 連の含合の離上流説して田く 連の含合の離上流説して田く 連の含合の離上流説して田く 連の含色の経験で男子の経済する所含に多くの不正定 をしたが婦人の含社では帳簿の課盤化しているもの 変見ない、諸會社の重役及び會計でも婦人の方が男子 とし、この意説に對し者名な親心理學者は斯ういつてゐる では他の情題になるこ女の方が虚つきである。例へば が個人的問題になるこ女の方が虚つきである。例へば が個人的問題になるこ女の方が虚っきである。例へば が個人的問題になるこ女の方が虚っきである。例へば が個人的問題になるこ女の方が虚っきである。例へば が個人的問題になるこ女の方が虚っきである。例へば が個人的問題になるこ女の方が虚っきである。例へば が個人の可能を でしまるでいることになると男子は なこことを平氣でやる、こころが女が不正な働き大それ する。併し婦人の不正をやる程度は小さく且つ偶要的 する。併し婦人の不正を物き大それ ので、こころが女が不正を働き大それ ので、一定である。例へば が個をかてする場合が多い 数情値を敢てする場合が多い 変に同じ問題について人類小説彩ギルバート・フランカ を を

れません、流産されません、流産されません、流産されません。 のにその後



これを教はんと動怒関題せる衝矢航後士の選出の天地を震撼させた大利

えて「ゆる二人の男女の純情!東馬の「石」(中の父を持つ背幕の血潮響」。 の父を持つ背幕の血潮響」。 東馬の父を持つ背幕の血潮響」。 東馬の父を持つ背幕の血潮響」。 東馬の人の男人終動」を男

百個贈呈

他密。黑髮

包

男其二郎)のもそのためかも 版や子宮に炎症を はないでせうか、

はく集館

馬越恭平翁を語る

にかって乗込んで行ったが、合言葉を知らなかった。 家の御用館で芝浦へ着くと聞いたこ女之助、身を埋がれた別な密動と静画館を持つた脳役者当時人様が、大切な響動と静画館を持つた脳役者当時人様が、大いな響きと静画館を持つた脳役者当時人様が、

金管視聴漫画のぞ記

押けた性で、大統一の 思知神 (本の小教師を は、現地の 思知神 (本の小教師に は 学教 (本の小教師に と は、学教 (本の) と は で しの! こ 神 (本の) 大佐四橋 (本の)

力…4月18 ▲灰の國防献金…中村 勝石…中川田東 ▲一少女の力…川村理助

モポ家夫のオアシス千代田公園に けどめがた空膨が新館な外線を取めて春日 こうボた空膨が新館な外線を取めて春日 こうボ

織田街のざわめきさなんの

戀の公園

いっキャンの足は流れる。だが夜のツキャンの足は流れる。だが夜のできなからたつた空間な歩調は間も

▲七日午前八時中より奉天神社

に投稿したが一行の変天における

新考案入場料二錢

「そんなのないワ」

九

委員 の完全なる意見の一致

UTT

誠意に敬服

電信電話會社設立委員會に出席

大森民事局長語る

なる敬意を捧げる、私は右の用なる敬意を捧げる、私は右の用を負請彦が極めているとは深書

天國際運動場に於て懸行

千米メドレー郷走 満洲醫

職、民球器を訪問鉄郷を逃べたが 職、民球器を訪問鉄郷を逃べたが 職・民球器を訪問鉄郷を逃べたが

智能おしよろ丸(四七一動)は質智能おしよろ丸(四七一動)は質問を表する。

おしよろ丸

「推画」駅下数百の総数に踏する を受験品を購入金融電上ので後等はこれを以つて職子農其等水田耕作の の受験品を購入る融電を見たので後等はこれを以つて職子農其等水田耕作の でででを行ってるが候年前り農務機を通じ 最近に至り後然第二期に取つ を開発に多性を を開発に多せる。 を開発にある。 を用きる。 を

「無職」無職器では最近部内に於ける内轄人の生活風報者の調査を行ったが右によると歐語者の調査を

だけの真に膝を変へた熊談である。 地に臓する他及飛繋数に臓する一般脆態である。

貸付中止の

概六七・三三四・○七錢、回收一・の好成織を駆け二・七五額、飲付口一四一帙、金 四四帙、金六二

てゐる

耕地を持ち乍ら

耕す道具がな

撫順の内鮮人困窮者

旅順に入港

大本献行では六日

集金し

途競走 日滿一般市民學

八百米接力 同中等學校初中

球 省立第二工科對南滿

重子剛競技 滿洲國奉天童子

合同體操 奉天日本各小學校

月二十六日 推海線にて出鉄したが 海綱音のため朝鉄線音が、軍部、 海綱音のため朝鉄線音が、軍部、 東急道南部一帯の土地総

に大豆、栗、玉蜀蠹、小豆等 に大豆、栗、玉蜀蠹、小豆等 で耕作最初の年は成績良好であったがその後沃土は流失し砂地 ったがり収穫減じ途に土地な放棄 し他に制じてぬる状態である、 故に之が改善は極めて念な要するここと、思考される、又水田經 るここと、思考される、又水田經 るここと、思考される、又水田經

奉天日本各小學

一七、サックレース 韓日青年一八、韓操 満洲中學堂 一九、高脚 満洲國成人

東邊道一帶住民

満洲建國を謳歌

【妻天】本年も愈く敷袋療流行時期に入るので家天器では敷設線を 物底線に防止さ離生患根質及のため十二日より四日間衛生職変額を

傳染病豫防策

で何等の收入もなくその日への 食事にさえ続してゐる無の毒な狀態であるが龍鳳城祭留所前處樂館 度事にさえ続してゐる無の毒な狀態であるが龍鳳城祭留所前處樂館 別に遭び唯一の財魔なる具一切 及び家館の大中な燃料して耕地を 投げ家館の大中な燃料して耕地を 持ちなら縄す道具もなく又要女は 持ちなられず道具もなく又要女は

世張し探帯店員のためた

放送

け大能洋行からせ

調査團からの便

ジョンソン氏

舞踊 滿洲國第一女子初級

、 国體遊戲 率天ロシア實務 と 電立第二小學校男生

遊めてゐるが五日家天に塗した一の能験な背し観音と戦つて調査を以後東邀道の聞舎に入りこみ多大

水源なる特殊水田經營は見

九日は新賞に到着、同地は極樹十二名、二十七日は老城に向ふれ郷除の城時々横行してゐるが小部隊の城時々横行してゐる。十二十八日は二道河子宿營、二十二十八日は二道河子宿營、二十二十八日は新賞に到着、同地居住日本人四名、朝鮮人九同地居住日本人四名、朝鮮人九 奉撫機陸上競技

「無順」第十二回家撫野抗陸上野 技大会は十一日午後一時から家元 阿際運動場に於て盛大に開催さる 、管であるが帰都市のメンバーは 左の飾り交換であるが帰都市のメンバーは たの飾り交換であるが帰る市のメンバーは 兩都市の

(遼陽) 建陽城東大安平と安宗線 本突掛間の響伸進路は一昨年来の 本突掛間の響伸進路は一昨年来の 無部に施工な依頼して来たき工費 になり清洲層側から数山雲網所探 になり清洲層側から数山雲網所探 になり清洲層側から数山雲網所探

奉天滿洲國人學校の

代表五校に人形贈呈

營口輸組業績

来津午郎、井本二郎、

一一。八七一口、搬込金九二。一七一 た文化カフエーの蓄音機であるた。この一日から園内に開店しけるやうにレコードが泣き出し

んぼつらいか、夏の夜の公園はな 脱にふるまつてゐる、明け放しで 女化カフエーのなかには、こつ

[海頭]第四回來天衛南部四縣

海營蓋復四縣

日滿懇談會

の崎山

・うそんか用り

10

古道 具一切。

和傘格

英名 日本葉、洋美、客を期間の 東市春日町一七白百合美容研究所 近江町映樂館流電四三〇八美典合 近江町映樂館流電四三〇八美典合 地縣通日本タイプライター 中書 邦文タイピスト委成年前。午 東京東京田本タイプライター 中書 邦文タイプライター 中書 邦文タイプライター 中書 邦文タイプライター 日本タイプライター 日本タイプライター

の猛練習を行び正午終了もた の猛練習を行び正午終了もた

城東警備道路

コ、騒務上の修養についてコ、騒務上の修養について

の召集で強が上にも緊張年前八時集まつた監検操練は雨のため取りまたでは、 一、職務の執行は一貫せる精神をした。

『瓦房店』 南井 五房店 新来製品 所在地及び沿線を際に財在する 全新工房の被召集を行った新署長被回

署長初召集 瓦房店警察

貸間 牛乳 パター、クリーム

門脇 第二門の樂 電話六八二四番、地方弊局直送 電話六八二四番、地方弊局直送 で話六八二四番、地方弊局直送 愛食元 鈴 木 商 會養食元 総 大 高 會養食工 編 原 正義 先 生 創製 電話五八四九番

は ピアノ 調律修繕 ピアノ 調律修繕 妊娠あんま小兒疳虫針のりの はんぶく はい かんぶく **辨天堂** 風呂崎

滑平业

にんにく葡萄酒を 常に召せ度綱撃滅、健胃傷盛 常人病に効果偉大 が大連市山絋道

キン ザマンデュウ 連続衝撃座通り

井野 パタクリーム 大連牛乳株式會社電四五三七番 アイスクリーム

東京 佐々木洋に、 (説明書贈等) 「成明書贈等) る本洋行

正真ながなった。

作り イワキ町 新古寮 電七四三五 大連市沙河口仲町百十五 丸山 大連市沙河口仲町百十五 丸山 大連市沙河口仲町百十五 丸山 大連市沙河口仲町百十五 丸山

不用 品高價質受ます イワキ町五一 イワキ町五一 イワキ町五一 イワキ町五一 大谷 商店 業績町七九番 大谷 商店

不用 品親切本位質受

日底町 さ

や電圧四三七番

電話二二五九五

電学前電二〇四

日案内 金三拾銭増 古本 ミシン高質質 人電四三六二番

(四)

滿洲國建國運動會

奉天國際運動場にて盛大に開催

プログラム決まる

の來る十八日

近江町参参三陽曼店場の御用命は是非

貸衣 寒 日陵町 三浦屋 家政婦

学児ボリーの 変児ボリーの 変見ボリーの 変見ボリーの 変見ボリーの 変元セセカ で記三九七一番 で記三九七一番 で記三九七一番 で記三九七一番 で記三九七一番

株式現金質物 会会 二清洋(で 会会 二清洋(で 大連市山場場で 大連市山場場で

競響には後島の敷架から出来た物。 事に形響る総敷を近したが一般の 手に形響る総敷を遊じたが一般の が一般の悪味を吹り敷妆

營口港區域

擴張請願

商議聯合から

武藤夜舟氏

る職にもめげず羽山少佐を掘め富田動した、鵬頭には揺椀降りもき

日文電報局順調

-一日平均受信者百四十通=

吉林間も直通

日

赤十字施療班凱旋、であた二行は古日奉天に凱旋した

され際経験は山磁一門総数百七十一

八郎を事後して多大の売機を敷め

復縣、莊河方面

郵便物速達

日滿兩國で交換集配

(関係に東北し交換して更に五番を対する通常報便等に一度を日本) 後来後線及転冲方面に と

が 以て會様せらむべしさて河野県部 以て會様せらむべしさて河野県部 は新規配脈の巡査巡掃を引着五日

何れら軽数とた際巡閲は鳴城入 た今日の日ル郷、勝勝風、地方 た今日の日ル郷、勝勝風、地方

市民運動會

及び在住民一般の便利と言ふも種の取扱ひをなずと、今後の吉

通さなり更に引鞭き他所と同様とて六月一日より新京、吉林間も

石

議者 割引 引 (滿洲各地共殖)

東軍司

令

部社

日

総能打撃を加へ匪首郎は値かに 等級八百を搭討に出版し映画に 等級八百を搭討に出版し映画に 中旬より同駆北部に艦居中の版 中旬より同駆北部に艦居中の版 「響口」日漸離墜戦合館に現在の「響口」日漸離墜戦合館に現在の 匪賊を殲滅

作品

おて新版にも入鑑し、東人職家さして知られてゐる政学を推び、其の一部は連續本紙に指揮して経解とするが、いよくこれを一般の概範に既ずべく先假起百名が、いよくこれを一般の概範に既ずべく先假起百名が、いまくとこれを一般の概範に既ずべく先假起百名が、各位の御来観を答ぶ

ラクトーゲンで御指定下さい間違えね線必ず

藥店食料品店

門專.兒幼.兒乳

速市山縣通七番地

吉

商

出

大阪市東區道修町二丁目

話二二三九

井

大型(五號一時間の濾水量六十石)のもの工場、官衙、學校用等の集團用としての一般家庭派行用の外三號五號型の

官

衛學校工場等の集團用

一時間用水

+

石

改

良大型三號

太 卯

市山烈風大七

一筆啓上

頭痛しり

ーシ

火の用心

四中越次第説明書贈呈す

八兩日午前九時より四



「編日」 繁日 製活 と 機能の 動作を 能され と 警官の 地理 地形 に 遺ぜざ

方事務所に於て時局委員會を開会

時局委員會

の魔あるさ気し之れに精通せ

山野に露営

壯烈な戰鬪演習

鞍山中學校生徒が

警官現地講話

物を交換集配することになり

『参天』 乾燥線が配を観察中であった大岩線局土地課長一行は四日でたが乾燥線が近は腹板の様

大岩課長一行

警備 の任を帶び 隊出動

志覧、震盪、深見、三宅等各数館・本五名は数官伊東大脚並に標田、十五名は数官伊東大脚並に標田、

製出』東逸遊響船の東低た帯び | 経験が然を軟飾、影響長、下滤鉱 へ地方とび軽規則選数することとなった戦山○○ 兵階長、森地方所長、桝部長、小 反でオミットされ機関區一着と助することとなった戦山○○ 兵階長、森地方所長、桝部長、小 反でオミットされ機関區一着と助いた、 一般の 一般であるのでは、中央上、在郷軍人館、帯牛郎、時成る 「一人でオミットされ機関區一着と助いた、 一般では、 一般には、 一般 協議會

一時より該運転会につき協議する。 中野衛高等小壁校に緊急跳りにたても六日午後 一野常高等小壁校に於ても六日午後 一野常高等小壁校に於ても六日午後 一野常高等小壁校に終る。 アイ・ス 一番 につき はい かい こうき はい かい できる はい こうき にい こう にい こうき にい こうき にい こう 薩摩の守發見

六日舉行の第二回起國記念

長男金徹中へたば六月三日代川港 直航せらため其意を繋るす思黎級とが同様は大連に弥徹せず繁日にもが同様は大連に弥徹せず繁日に 出版の干山丸に艦頭の目を探り大長男金徽甲へんば六月三日仁川港の野南電道谷里四三九戸主容周の

雨を冒す市民の感激

洗濯屋に强盗

一門道會に出場 「全路」 本天野大輔に参与道部の主催に 本天野大輔に参与道部の主催に 長澤、熊子

育

は

で御座いませうか。お乳の子を持つお母様方あなたの子を持つお母様方あなたの子を持つお母様方あなたの子を持つお母様方のなたの

たならラクトーゲンをおすれならラクトーゲンをお果の爲になつて不完分な結果の爲

をから経大の賞讃を博しつ は先年京都帝大醫學部小兒 した通り、人工榮養品とし した通り、人工榮養品とし した通り、人工榮養品とし で最も優秀なもので御座い て最も優秀なもので御座い な育兒成績は世の多數の人 なから経大の賞讃を博しつ

の教育と健康の為め 器勉出英

門專科内 (搜寻方房)回丁四町建沒市建大 醫富安 響のの五八話電

質や こっと御満足s出来る 一二浦屋

清なに澄る價 ("



全濁る なせ藤 飲る澤 水良水 と水機 成もの

て何嘆 不濾 回力

"院

日東藥化學研究所

0-13

の式新最るす適に境環いし新の代現

車轉自用搬運級高 スタ 付付 二十四圓五十錢

(呈進グロタカ) り限臺百一 すで徳御がい早 し渡連大段値右

L-8-2

ブラオンギン 防に絕對權威

便 軌 12 ibs



日本レール株式會社 代 理 店

大連 行







S

辦A四圓B八

御苦勞さん』ど

いひたいばかり

奉天の人形

皇軍慰問の旅へ ~福島縣から

た見物に除途城内の吉順楼の の一本本執政に一本を長官にで飲み、の権で遺籍八百枚を持つて來た、 は一会がようるがで上陸した、恭歡に尉 で、ら出て來た辭尾繁之助氏、七日入 で、ら出て來た辭尾繁之助氏、七日入 で、ら出て來た辭尾繁之助氏、七日入 で、ら出て來た辭尾繁之助氏、七日入 で、ら出て來た辭尾繁之助氏、七日入 で、方面足さいふ郷土藝術の腕のあ は西足さいふ郷土藝術の腕のあ は西足さいふ郷土藝術の腕のあ は西足さいふ郷土藝術の腕のあ は西足さいふ郷土藝術の腕のあ は西足さいふ郷土藝術の腕のあ は西足さいふ郷土藝術の腕のあ は西足さいる郷土藝術の腕のあ は西足さいる郷土藝術の腕のあ は西足さいる郷土藝術の腕のあ は西足さいる。

晒布の資金を

慰問袋外皮作製で 滿日婦人團で協議

寄附に仰ぐん

第一第一第一第二三回戰 戰 戰 戰

二十四日午後四時二十分

滿俱球場

十七日午後四時二十分

滿俱球場

十八日午後二時三十分

實業球場

二十五日午後二時三十分

實業球場

二十六日午後四時二十分

滿俱球場

團後

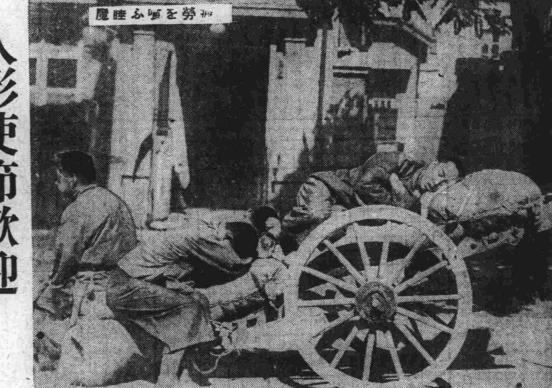
滿洲**俱樂部**

定期爭覇戰

こし充分休養をこった後、モスクーロリのマターン機は富地で一夜を過

ターン機

チタへ出發



劍道大會

女住の穴を探し

八森義德、川河原安久、玉

十一日開く

全滿中等校

濁るかも知れぬ

『高粱繁茂期』

高温機関に高速社族を捌けること いても今後大連本社は勿論沿線各 にあることが通過であること

おいて浦螺諸機關には社族を扱げ

ホワイトホース

スキー

社旗を掲ぐ

滿鐵諸機關に

將に現前

潘海線に匪賊現はれ

邦人二名拉致さる

まさに平準方面へ服器のため出動 施低の途七日の長平丸で來連した が、同日午後出帆の家天丸で除住 すが、同日午後出帆の家天丸で除住

頭痛・ノーシン

青島警察官來連

比無良純

べてを解析することいなった

女

が 満州関係の会

ラッキースキン
安全かる

いふ原性では

張所に多数の興販來麗したので山口敷二十四道流器繰过採木公司出か

長白縣に

勝山洋行

大月二十四日以來大連署に留置され、 な語との果城明的こなり七日一 特殊館で規模が開始してなり七日一 特殊館で規模がある。 特殊館で表記がある。 特殊館である。 特殊的である。 特殊のである。 もなのである。 もなのでなのでな。 もなのでなのでな。 もなのでなのでな。 もなのでなのでなのでな。 もなのでなのでな。 もなのでなのでなのでな。 もなのでなのでな。 もなのでなのでな。 もなのでな。 もなのでな。

尾羽打枯し歸順申出

八時四十分數列車にて赴連の営

足どりも輕く凱旋

北満に功績を残した除隊兵

萬歲聲裡に大連着

財興プログラム決る

夏期大學の講師物色さ依頼のため約一ヶ月に亘つて東大、京大め約一ヶ月に亘つて東大、京大ので来た、夫々エキスパートなって東大の争騰にも打つかった。自分は仕事の関係上、東京市が今度市がで作つた結婚相のたい。自分は仕事の関係上、東京市が今度市がで作つた結婚相の方に自分は仕事の関係と、東京市が今度市がで作った結婚相のため、自分は仕事の関係と、東京市が今度市がで作った結婚相のである。

民政署の掃除法改正 市民は強め承知して覧ひたい

び島田島("と)の職名は去る三十一 高紫癜を肺の多性を設はせてゐる。 歌子の撫殿麟郷紙水久正夫(こ)及 聴門の脈版出選輯にあり、早くし歌子の海殿蘇螺管工事監督として派 方には近時身代金国雷の人質拉去福間の鍛冶螺管工事監督として派 方には近時身代金国雷の人質拉去

案外少い 大連の無職者

が就職職から自殺しようさした満無難地に輝里か飛び出した一帯年 命の要らぬ男 小さな人生悲劇

椅

3 あるさいふが

東京に三百

2011年であります。 一人のもあるさうなけでタッター人のもあるさうな

されらの連中が五に交錯して暗されるの連中が五に交錯して暗されるが、 者が双方に名前か出して自分で ふのもあれば日滿大同會さ 何れを何れさも分らないなン 在京の滿洲關

の解激方法について考へてゐたも か已発に潰者を歌り音樂堂内で生 知己院に潰者を歌り音樂堂内で生 前月中旬來連したがごこも

ないし、また日漸大同俱樂部で、中央流彙協会で日漸中央流彙協会で日漸中央協会も



を車、貨物車共廉價に引介入製品あり を車、貨物車共廉價に引介入製品あり を車、貨物車共廉價に引介入製品あり

帝國ホテル、一五七號室

一般教授 ルで踊れる様 たとは何等關係無之此段謹告候也昭和八年五月廿八日昭和八年五月廿八日昭和八年五月廿八日昭和八年五月廿八日日 | 大神類栗作販賣各種建築金具、光神類栗作販賣名種建築金具、光神類栗作販賣

社交ダン

ス

市内愛宕町四二、銀取引 に御教へ致します ・ 本

公認教師

奥

內

信

子

融 住宅地 大賣出

一、狀 況 交通至便風光明媚 一、財 況 交通至便風光明媚 一、財 法 即金又は年賦拂込 一、方 法 即金又は年賦拂込 一、方 法 即金又は年賦拂込 一、方 法 即金又は年賦拂込 大連市山縣道一四二番地(山縣通市場電車停留場前) 技術市に土地建物を飲みり賃貸分議致します) 大連市山縣道一四二番地(山縣通市場電車停留場前) 大連市山縣道一四二番地(山縣通市場電車停留場前) 大連市山縣道一四二番地(山縣通市場電車停留場前)

フル印(一一重統)

図産ダイヤモンド印



氏地能願かさがある 成地能願かさがある

職さなり同夜盛間繁終器に留置さ 展で取調べた受けた熊谷巖代語士 は岩手銀行に格る雷低標領事党明 は岩手銀行に格る雷低標領事党明 熊谷代議士 盛岡署に留置

滿洲煙突男

去月二十四日以來大連署に留置さ \ 送局

四名にかいる市内東町支那製場が、財献法人宏演者堂副連理が関系外。

ち疾

痔疾性病專

告訴取下げ 永善舞臺事件

女店員数採用 オリヱンタルッ場が四二五三番

每週一回土曜日 0

電話三六二九、四三人三

.... 充つべく常分の間定例舞踏會を毎週一回土曜日に開催致す事に變更致 定例社交舞踏會開催 遼東ホ 大連大山通

(A): (R)

かつけに精味

東亞ペイント製造株式会社会

行洋藤加 會會 社會 地震大十二甲伊紀市連大 店 支京新 地番五十二亚橋本日 番一三七三話選 大行洋藤加

ち逃れることはできないのだ。おれた部下がある。彼等を見撃てることは許されない。――おれは彼とさは許されない。――おれは彼

0000000 十十十二二二四四七四三 十十二三二四四七四三

●十九、の 九 ○二十、の十四 製局者の 腹想 黒时く 黒九へいの九でくりの三) にはさみ白く耳の四)の時(ヌの 三)に振いて打たうかでも思ひ ました

大阪市淀川區大仁 不町三

た。このまゝおれが沈默してしまれいでやって來た。まったく……ないでやって來た。まったく……

「藥

便

六圓五十錢

とお定めになるのが、

サーワ白粉

しい美粧の常識なのです

一二三四五六七八九十二五五 盡 去 去 大大九十二 五 去 盡 去 去 大大九十二 去 去 盡 去 去 大大九

美粧効果が三倍で個性美を

様のお化粧料は、

ですから

躍動させる

術

にそんな顔白さうな名をつけておったそんな顔白さうな名をつけておったそんな顔白さうな名をつけておったそんな顔白さうな名をつけておって 彼は、壁上に映る自分の影か麗

のおれなんだ!さつき

これでなきやならんのだ?馬鹿いればなんのために、まだこんな どうだつているんじやないか?

んだ!さつきの「群盗」

マンル措いた。 きりに考へ込んだ。 が、突然いかにも不快げな面接が、突然いかにも不快げな面接がで、その見取闘かを押しやつた。 が、突然いかにも不快げな面接がで、その見取闘がを押しやつた。 で、その見取闘かを押しやつた。 が、突然がかにも不快げな面接がで、その見取闘がを押した。 マー・リートー・ファット は、「一年であった。」 「一年である。 の上の緑斑石の羅時討は、一時に の仕事はやめられない。あの 高橋 部屋の中かあるき出した。 煙爐棚 おればまた他の理由のもさにもこ の上の緑斑石の羅時討は、一時に の仕事はやめられない。あの 高橋 コーケット であった。 ころで、あゝなつた彼等に、ごん でな生活に除ってくれて終したさ に離されない。いや、今度はおれ は誰されない。いや、今度はおれ が彼等からこき使はれ、彼等の傷 ができからこきではれ、彼等の傷

目だ!抜けよう、脱郷しようさし さ「挑戦」する上からもやめられ、とい。おれは高橋をあれ以上の悪から守らなければならない。高橋を楽懸からにませたくない。高橋を楽懸からできなければならない。そのた 彼は焦つくやうに、あたりな眼

大連市神明町一二六日滿女性社

新刊紹介

込属者松田二番地國民吟 六月號)價三十一錢、東

連 J Q A K



本午前六時 ラデオ體操第二 本午前六時#分 ラデオ體操第二 本午後等時十分 相場 (特産、銭砂株式、各地相場) 本午後等時十分 相場 (特産、銭砂株式、各地相場)

躍る凉味

それはすつきりとぼえ

た、清麗な夏化粧に

そ湧きます

季節の感覺を鮮かに彩る皆

肺、肋膜、氣管支 鳴息、暖、神經療 白米變動相場は

(八)

颱

風

圈內

(22)

では、突然、緊
のからに立つた。 一が、突然、緊
のからに立つた。

天岸島也・豬いぞ

全然類例なき

新良藥

憑きもの(H)

連鎖街の問屋大島屋へ 品質升目確實 配鑑迅速

電扇子の藤井如扇舖 大連市浪速町通

種岐阜提燈 G

間をおいて光つたものがあった。子窓に、ピカリ、ピカリで、二い

、その時、庭に聞したで

感嘆!! 感嘆!! る程頭痛

チタニウムを主難に特殊の成分を配合せる

御申越吹第選基

奉天浪速通 NO.15

高級塗料 自動車用・ 機・ 離藤田洋 満洲總代理店

のみのコバタ

シ 白 歯 呼 常 云 テ キ オ 吸 ニ デフ 位 2 ラ 特 ス 畑 7 ア 高 目 5 二 其 リ シトナス 喫烟族ト 0 9

肚加毛器社會式採 町吉住區東市阪大

(町澤米區橋本日) 國兩●京東 屋 見 丸 舗本鹼石ワツミ〇

日焦を防ぎ、汗や脂肪にも化粧崩れせ

夏のお化粧には

断然五十錢封入、紙は名を配して水館へ御車越水無早速動送しますクリームとクリーム自然、以上十二種側れも塩素用水器八一揃ひ、間塊色味二種、水と粉自粉色味各四種づ、個にヴァニシング●

近代味、何れも人気の中心になつて居団煉や固形の優雅、水白粉や粉白粉の

方がは、みんな本品の愛用者です。

最も適常です、お化粧上手と謂はれるず、感觸の誠に清々しいサーワ自粉が

元商店

傳格低廉

庫豊富

見品

街祭町

553

繁店 にあり

職をある。 情景に浸透してるに至って無い、 ・ 「東京七日登画通」 球友舎内の経 ・ 「東京七日登画通」 球友舎内の経 ・ 「東京七日登画通」 球友舎内の経 ・ 「東京七日登画通」 球友舎内の経 ・ 「東京七日登画通」 球友舎内の経

停戦協定後和やかとなる



界 木 鈴 人行養 治代喜本橋 人雌編 盛武 村本 人剛取 地番一冊町闔公東市連大

计報日洲滿 社會式株 所行象

凱旋勇士を 出迎へませう

目さってら 軍事合職が開催すべく一般より注 | ある 軍事合職が開催すべく一般より注 | ある 記書語が 別が 開催すべく一般より注 | ある

滿鐵重役會議 温幅に高昇し、

移轉に反對

濟南兵工廠の

『天津六十登画通』四日午後突如 が高によって移動さいふから自動を 「兵工廠の機械」切ん実際に送 が、恐れて市内に反野標語を貼附 兵工廠は中央の機関にて中央の 長工廠は中央の機関にて中央の 長工廠は中央の機関にて中央の 長工廠は中央の機関にて中央の 長工廠は中央の機関にて中央の 長工廠は中央の機関にて中央の

か以て作業に 工兵の

いっ(挿機は昨日の分さ入れ違ふい。(挿機は昨日の分さ入れ違ふ を以て作業に活とめられてある。 中職もない、ホーロクの螺な油 中職もない、ホーロクの螺な油

夜

は六日來連、地方出院、檢察局主して來滿中の大震司法管民事局長して來滿中の大震司法管民事局長 おいて同氏歓迎會が開かれる客でないて同氏歓迎會が開かれる客でない。ないは同日午後六時より流月にた、なほ同日午後六時より流月にた。なは同日午後六時より流月にないて同氏歓迎會が開かれる客で 情観業現業員を慰問し併せて今清水鐵道次長 奉天以北

光の街田

「あッ。あぶない」 歴三郎が、棒子を振りかぶつて 居るのを見るさ、鯱子はぴつくり とて叫んだ。

トの中ことと、手早くポケットの中ことと、子早くポケッ

「れ、あんた、引き分けてよ。早

入れながら、

引き分けてよ」で言った。

一枚引つばり出すさ、それペラバッグの中から、

とたたか、成に吹きつけられた。 とれんに打ちおろされた椅子は、空を切って おおんに打ちいる これんに打

東定の「はるびん丸」 主なる概容 にい同特権七日韓 九山大連入港 はるびん丸船客 けて歌れ飛んだ。 瞬間に、八田の繁絮が、二つ三 で、ないでは、「「はいい」という。 不無味な音と一緒に、格子は無

美味無臭のみよ

店にありの栗

間に起った。 ウーンさ言ふ念り繋が、挌骸者の サーンさ言ふ念り繋が、挌骸者の

「はア、しか

陸海軍

東京牛込神樂町一ノー

特約店 大連大山通六三小林支店 職病、慢性病に憎む人。此の健康

野夏でられ、現在、數十節の熱心なるの素二十年の際史を題し、指んど会世

(安果縣競馬俱樂

都府立農林學校一行四十七名都府立農林學校一行四十七名

◆藤田和孝氏(解護士) 同上 ◆菩甫亥三郎氏(東和汽船大連支 店長)同上 佐藤四郎氏(滿洲文化協會善記 長)同上 上選東ボテルへ 正一氏(他の坊華道課長)

▲柏木貞一氏(岡山縣會議員)

▲根岸耕一氏(映畵人協會場事)

(106)

强力治病器

馮の對蘇提携表面化す 府が詰問

との間に或る種の關係を有するとが明らかとなり、往半における場、陰風の脳脈を虚にせるものがちを受けないものさみられてゐたが、最近襲影は立風倫主の間にトラックの往復観繁を惚めてゐる事質あり、馮とソウェート 中型を反映するものさみられてゐる、一方殿影はにある職民群立ソウエートロシア主の關係に關しては凝凝近の靉斑に鑑み一般に核寒石は中央の外交方針に反するとの故をもつて詰問の電報を發した、有南京政府の諮問歌は新野山州を特體七日韓』北支における一部國民憲省市憲部及び選玉群が安福外交反對、抗日經濟等を主張してゐるが、南京政府の諮問歌は新野山州 中間地區縣行政に

四國協約案

問題が論議された

漸く成立の運び

支那側の治安維持策 電像を買び秘密側に南昌へ駆てれて蔣介在は二日鷹山倉職の歸途 南昌軍事會議

軍官の關與許さず

| 「日子日日 | 本内 | 一日 | 日子日 | 日子 佛政府假調印に決定

思いがけない結果に、鯱子は映倒れてゐるではないか。 色になって、ぐたりと味の上

府さしては今後徹底的にこれを 取締る意響を残らしてゐるし、 関印直後の今日でも平津方面に は何さなく和やかな空氣が漂つ てゐる、日支順國間が凡ゆる方 直さも正常の友好關係に立歸ら うさする機運ほ底に萠してゐる し一切が好調に運ぶ日も遠くは あるまい

に 脚東を保備駅に吹め右の際終駅さ して右壁線駅に吹め右の際終駅さ して右壁線駅に吹め右の際終駅さ を取行欲によ軍館は一切平奥する を記さか計さぬ方針であるが、この にまか計さぬ方針であるが、この になが日本郷の承報が書の直慮さ

軍部の意見書大綱

近く齋藤首相に提出

満青郡と

際應次郎氏(滿纖建設局長)七田公司氏(滿纖々道部長)七田公司氏(滿纖々道部長)七

社會團體握手 青帮代表近く渡日 古佐美賓爾氏(鐵路總局長) 一河信二氏(滿綴理事)同上 一河信二氏(滿綴理事)同上

日本橋より半丁大連市伊勢町一五 富谷製藥所

非常時重要政策と

大郎、那須時、蘇斯波三、炭木惣 大郎、那須時、蘇斯波三、炭木惣 大郎、高橋駿吉等の諸八は既に内 定、その他山本冬太郎、櫻井錠二 大郎、高橋駿吉等の諸八は既に内 一年、その他山本冬太郎、櫻井錠二 名な派遣の等である

は、 には、 にが、その瞬間、今まで揮へ込 だが、その瞬間、今まで揮へ込 がが、その瞬間、今まで揮へ込 が、その瞬間、今まで揮へ込

电話 四六六八

る山

要解して大きまでの作成を続いて、 ある右意見書の情子でなるべき主要解解を持てその作成を続いて

された 東京組織大衆は本日左の如く公 東京組織大衆は本日左の如く公 東京臨時料集を為すここを得 により開催す、委員長は必要に 東京臨時料集を為すここを得 では、一個委員長の料集

【上海特院七日發】南京來電によ

ボクラ封鎖問題の

好意的斡旋を要望

ユ蘇大使、内田外相に

暴漢に襲はれ

のため特に行政委員駐平安員會は地方各省市政務

北支政務委員會

組織大綱六日公布

蔣介石の

重傷說

教名な日本に携帯も ・あったが、最近陸 に日本民族と随く結びつけられた に日本民族と随く結びつけられた に日本民族と随く結びつけられた で、外交を触れて緑軌館に民族館 が、外交を触れて緑軌館に民族館 で、外交を触れて緑軌館に民族館 で、外交を動れて緑軌館に民族館 で、外交を動れて緑軌館に民族館 常原園民の民族版 青柳野良敷は百萬人以上に定する ・ 在浦音都の活躍 日本の各宗教及社会開催と意見を ・ なり、来る十五日ごろ東京顧和 ・ なり、来る十五日ごろ東京顧和 ・ なり、来る十五日ごろ東京顧和 ・ なり、来る十五日ごろ東京顧和 ・ なり、来る十五日ごろ東京顧和 ・ なり、来る十五日ごろ東京顧和

清水豎維氏(滿線々道部次長) 同上 同上 同上 同上 **喜和男氏(週貨省事務官)** 一次氏(周東軍暢託) 同上 製氏(関東軍暢託) 同上 のは、「日本製漿専務)同上

> 福牌軍手師 本市

早に治さいかが

早まけるが いか

太平洋會議

代表額觸

鐵賣却は

中德次郎氏G三菱保險社員〉同上

政友兩派の

對立緩和

穏健分子が努力

鳩山、三土兩相の

辭職愈よ實現か

鈴木總裁歸京後裁斷

部が軽き実験化と、鈴木穂駅が何れ 「東京七日餐画通」政大会急進派 が軽部派こ合流して猛烈な運動な の内で

藏相の意見書ど

政友の態度

對政府方針決定促進

-河滿鐵理事

かな?蔣の現狀が満身創奏は事質

米億五千萬郡、野支熱醫事際に

り下になり、互に親しく根から合ってゐたが、そのうちに、相及の力が響きたらしい。彼は、上にな

のがあつけに取ら

機、蔵様に、この際ムッソリーニ・機・蔵様に、この際ムッソリーニ・

八田が苛立つて、もう一度飛びかいつて来た時には、相良にはもかいつて来た時には、相良にはもながら、突撃に、野手の臓に飛びこんで行つた。同時に、二人は、こんで行つた。同時に、二人は、これで行つた。同時に、二人は、これで行った。同時に、二人は、これがら、突撃に、敗極の上に離れた。

んよ。右の腕が、電分脈いから知っ大丈夫。径我一つしてやしませ

大丈夫なの、此人?」

へ延びちやい

勝係戦」は近城の健保。 藤椒さんの非常時提置「珠菓分

八田が苛立つて、

0

東京七日餐園通」駐日蘇大使ユレニエフ氏は六日午後五時半四田外根を訪問し二時間に取りボクラ 「東京七日餐園通」駐日蘇大使ユレニエフ氏は六日午後五時半四田外根を訪問し二時間に取りボクラ で次長ソコルニコフ氏より大田大使に詳細無談せるこころだが、なほ此際封鎖を可及的速かに解除 を一高洲園が北高深路の高、蘇東部園境の連絡封鎖を断行せるは理由の如何に拘ばらず満、蘇双方・ に多大の損失を奥へるもので、北高線路に關聯して目下發生しつゝある諸問題は別に兩國の折衝に まり充分解決の造ありさ思惟するもので、此點については既に去る四日モスクワでもソウエート外 を次長ソコルニコフ氏より大田大使に詳細無談せるこころだが、なほ此際封鎖を可及的速かに解除 変次長ソコルニコフ氏より大田大使に詳細無談せるこころだが、なほ此際封鎖を可及的速かに解除 変次長ソコルニコフ氏より大田大使に詳細無談せるこころだが、なほ此際封鎖を可及的速かに解除 変次長ソコルニコフ氏より大田大使に詳細無談せるこころだが、なほ此際封鎖を可及的速かに解除 変次長ソコルニコフ氏より大田大使に詳細無談せるこころだが、なほ此際封鎖を可及的速かに解除 変次長ソコルニコフ氏より大田大使に詳細無談せるこころだが、なほ此際封鎖を可及的速かに解除 変次長ソコルニコフ氏より大田大使に詳細無談せるこころだが、なほ此際封鎖を可及的速かに解除 変次長ソコルニコフ氏より大田大使に詳細無談せるこころだが、なほ此際封鎖を可及的速かに解除 変次長ソコルニコフ氏より大田大使に詳細無談せるこころだが、なほ此際封鎖を可及的速かに解除 変次長ソコルニコフ氏より大田大使に詳細無談せるこころだが、なほ此際封鎖を可及的速かに解除 変次長ソコルニコフ氏より大田大使に詳細無談せるこころだが、なほ此際対域を可及的速かに解除 変次長ソコルニコフ氏より大田大使に詳細無談せるこころだが、なほかに対域を呼吸対が である。 ではある。 である。 である。

却問題については漸踏み能に内田外根の意向を認取した

至ったので今日送成行な問題して に鉄脈な下すし分裂間壁な数して 真夫、大口喜六その

> 開鐵に直接影響 伍堂理事は當分留任 八田滿鐵副總裁談 日野原氏(東京大倉陶園支配人)同上

で で で の 明子 娘一行四名 同上 の 明子 娘一行四名 同上

ながら、悠々さネクタイを取りは 彼は、毀れた椅子を足で片寄せ テーブルの上に置きながら もう來れえのか?」で挑 掘ってるた。悠々さ

窓らか 赤毛族

(图赤末粉) 多新 錢五十二 瓶一

自然の儘の 野々とした無髪に染る

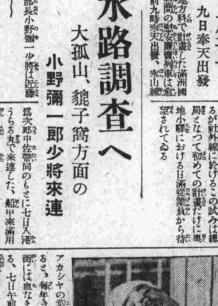
い『憂欝さ』で

かさん慰問

美しい淡谷のリ子さん一行

けさ賑かに來連す

起すこと、なつた とては家庭の奥さんの苦衷な いよく大々的に運動な



の元氣で上陸

天宝

静岡縣人會

予

米と紐卸

を焼いてゐる

魚に釣られ

市 期(午前 二時三五分 ・ 一朝(午前 二時三五分 ・ 一時三五分 ・ 一時三五分

あす朝大連に着く

營口二三 新義州二一 旅順二四 新京一七

金龍カタン糸代理店

機構大連三五七一番

へ福印カード巻

ウス色豊富

十分頃西埠頭正門 密輸 刀車利用の

大班第三回軟式野球大會

金百圓は一二八圓一五錢 けるの小洋相場(土時代)

婦 切 奶

主催 滿洲日級西部支局

- 場製雕職場 中野菩萨(電九一〇一番)

路粹に醉ふ團體觀覽の申込數

一六日

大日本相撲蓋明け

何回戦ごちらが勝つか 戰豫想投票用紙



教授の學術調査探檢隊

先發·德永博士來る

印

製造元多月星合資會社

PP和八年四月 大連市西通四四

יום ע

高區機材料

年八

れば骨能な塗も得ないので呼吸が、こん度のやうに大掛りで金が、こん度のやうに大掛りで金が、ことは日本ではいら

ある、一行は博士四名學士二十一でこの歴史的な調査に乗出して

などの危険も充分者へられると などの危険も充分者へられると などの危険も充分者へられると

土婦』は嘆く

の頻繁さに

沿線の友來れば必らず宴會

満鐵社内に廢止運動

六

對球聯盟軟式起

新鮮でスマートなスポットライト C水玉模様)ネクタイは筋然この夏 浪速町の 浪

客· 双傷沙

變心の俳優を突刺し主人も傍杖

返す刀で自殺を企

と持つてるた態刀

って女の左乳上

配人來連す 支配人は本

能その他に東京はいから、 変と、変に二三ケ で扱い立ってぬる。 の第一飛び込んだの第一飛び込んだの第一飛び込んだ。 の第一飛び込んだので、 で飛び込んだので、 で飛び込んだ。 で飛び込んだ。

心を 合せて金も返さす、女 も渡さず、あまつさへ女が秋風 を吹かし初めたので途に最後の 手段に出でたものであるさ【窓 選ば自殺か金てた犯人】

静岡縣人家族會 六月十一日午前九時

店稿特の江戸カツは必ず皆様方の御嗜好に適する事で存じます、是非一度削試食なお酒は灘の生一本、

滿鐵鐵道建設局採用

一、募集人員 二百五十名

洋服はて ヤ 大連連鎖街

103 年の受捕勇

嗣絹綿入 絽友仙 紹錦紗 夏蒲團用眞綿 四、八〇寺五、二〇 三、八〇十四、〇〇 一、八〇十二、二〇 |、回〇小二、回〇 二、四〇 伊乜町(西広場近) 寢臺附子供かや 大五、五〇 子供かや、五〇引、三〇 麻座蒲團馬四、三〇十 座蒲團カバー 報一、三〇より ふごん袋一、七〇雪二、九〇 九九曹店

蔵の美少年減びで何れも繋を長く伸ばし他所では見られり壁った の美少年減びで何れも繋を長く伸ばし他所では見られり壁った 京都三夜荘に獲特の考すす。 全滿中等校 日開く

聖戦・その後に來るも

東庭珠部主催の

いて勢力中である 歌詞を募集

を一般に撃撃する、用語に満州語 び中等撃校教材に使用すべき歌詞 で、中等撃校教材に使用すべき歌詞 十元、選外律作者刊廿元である切は六月卅日にて常選五部賞金

上客末御。意不 出 突

上門病患者に急生 東京肛門病院長谷泉先生は今回皇軍將士慰問の爲め來滿せられたるにつき此の機會、弊院の懇請に依り本月八日より向ふ約一たるにつき此の機會、弊院の懇請に依り本月八日より向ふ約一位直現役軍人の方は無料大連市信濃町六三人の方は無料大連市信濃町六三人の方は無料大連市信濃町六三人の方は無料大連市信濃町六三人の方が高端である。

各種品揃へ 御報次第 晃 本 参 上·

自一慢東京名物、江戸カツ、天ぷら、江戸ツ子東京名物、江戸カツ、天ぷら、川上が特権の江戸ツチェして開店致しました。何挙御引立下

天ぷら、小料理色々、

赤十字の 日本赤十字の 日本赤十字の 開催するこさ既報の通りあるが大連に於ける開催の通りあるが大連に於ける開催の類りあるが大連に於ける開催の類りあるが大連に於ける開催の類目の表が大連に於ける開催の類目

歳の

食道樂江戶

子

○希望者は履歴書二通携帯、學校へ詳細問合されたし、大連市北大山通十四番地、大連市北大山通十四番地、大連市北大山通十四番地、大連市北大山通十四番地、大連市北大山通十四番地、大連市北大山通十四番地

河屋蒲

子校生徒等來る大統領氏整備の とたさ、方波打際に打ち触れて死 島部長が徹底に赴いたが心臓が痺 中に膨落とたものらとい

御

露

ンフレット 淋洲認識バ

在滿各兵士に慰問品な要送したが満級社員会では既に敷回に取って で發行

星

では、「なっされて、東に白髪なってたが死にされて、頭部館館等立てたが死にされて、頭部館館等

滿鐵社員會

費出箱敷 抽籤期日 賣出期間

昭和八年九月十五日 帝品一箱一口抽籤券一不 月末 日

ーダイサ

一个景品引換所

金少多百個但金金多百個但金金河百五拾團商金河百五拾團局

引換期間 昭和八年九月廿五日 十月廿五日

新聞記者警察官立會の上厳正に行よ

規定を解の加はると共に業界も一段と活況を呈して参りました、就而皆様の絶大なる御後追々春暖の加はると共に業界も一段と活況を呈して参りました、就而皆様の絶大なる御後追々春暖の加はると共に業界も一段と活況を呈して参りました、就而皆様の絶大なる御後

でいまりである。からうこの洋板ですからあんまりやかましい小笠原式のアチラので低はぬきにして、先づ不チラので低はぬきにして、先づ不りである。

不能の臓さん見せる卵電がないで は(微性もあって臓験がで天才能な ないでない。)

後、天熊に劣等がになった見してあるのです

通アデノイドは喉頭につ

版はり

へられた児童でアデノイドの手術

ガ

お等がを調査した経界との最大の な事が独りました、勿識に繋がて すさ身像の数官が順級でないので する事が知りました、勿識に繋がて する事が知りました、勿識に繋がて する事が知りました。勿論に対する。

きで半飛び起きる場合は大狐アデくのです、夜熟睡が出来す解をか

大第に成績不良の原政になって行った。 にい は なっておきがちになり、これが むは ないので親の方で と

お事は無理ですが三ケ月も經過で

(第一圖)で日本の肌襦袢に

る上にも是非必要なここです、でける事は、金融のスタイルか整へ

幸长

折角の洋装ですもの

氣づけませう

第三圖)これも薄手のメリ

手術後三ヶ月も經つご効果現る

ドに原因

お母さま方へ奬む

劣等兒

すのにその後

着の醜

ボ ク

ナ

カョシー

にかく嫉婦自身が今少し注意さ

で病気ではないのですから無理に

多くなるにつれて流産をなさる

れない仕事や運動を始めるのはよってす、運動に続きつないでせうが急に刷っていてせるかのは、関連ではいてせるが急に刷って

the Listictyするのは一層危職した。これにいいいいでは、これのは一層危職したり、難い衛物を提げてし、悪い路をガター、打り

安全ですがブラーへこ足に低せてごも嫉婦四ケ月以内は極へた方が

の競歩位はむしる

姙婦は姙娠を自覺せよ け多い 流產

春から野にかけてやれ 心掛けたい注意のかずり

れいここは概率が概能を自動されな「概人らしく機響ふ必要はありませた」では、意を認る結果流産を建したりするに、するが、概能四ケ月以内はよほご無されたのだらう」で考へたり平りますにがあがるのだらう」で考へたり平ります。かあがるのだらう」で考へたり平ります。からからのだらう」で考へたり平ります。からからのであるのだらう」で考へたり平ります。からからのであるのだらう」では、変を外に終りる必要はありませた。

帝や日光浴程度にさどめて秋しい の際は特に注意を要します、海水 浴は発身の運動であるこれに體を 冷しますからなるべくやめて海線を といったからさいつて急に滞着し、 は、山美その他動製性の食物を激して流酸を起すここがありますし、 で流酸を起すここがありますし、 ▼…何

一娘を自覧しないのが一番危険です 何 れにしても本人が概

は生理的なものですが流光の出れて生命でありません、殊に四十過ぎの方の出れて出して生命でありません、殊に四十過ぎの方の出れて生命でありません。 ない こう はい こう

木総やウールのシャンこした上着 なら下着も多少融くてもかまひま せんが、織地やうすもののやはら かい上着を召す場合には下着類も やはらかいものか鑑ばないご下着 がつつばつて指針の上着が塗なる です、なほこれから薄くの天下に なりますが、ジョーセットやボイ 厚地の最ものものを用ひないこ上 リップには富士織、デシン等根盤。 人服店主談) ガドロアースがのぞいたりとてす 着の下から足がニョッキリ透けた



が先月楽ふさ目がわるくなりあ

時に眼の治療を 肺の治療
注射と同

る先生に診て頂きましたこころ 既に来る眼域は眼域やるいれきの おりからかれないさ申されびつく 常に要引きまずから今やつてあられから間に来たのだから失明す て起るのが多いのです。一般に非れから間に来たのだから失明す て起るのが多いのです。一般に非なりを表している。 れません、冷蔵後

治療注射を隣当にやつて居りま たらよろしいでせう

(三根辰一) (三根辰一) 四十歳の人妻

病等の原因になります。 がよくないさ内膜炎や悪性の帯下 を起したりその他いろくな婦人 城が否かを確められる必要がありから二ヶ月も月經がないやうでしから二ヶ月も月經がないやうでし して知られた名館はエアレンダー郷が太歌地を押したのものな性にるもの更に大いに自軍するこ共に聊か場合の館合の離上遊説して田く
私は多年の經験で男子の經験する商會に多くの不正面と見ない、諸會社の重役及び會計でも結大の不正面と見ない、諸會社の重役及び會計でも婦人の方が男子が見ない、諸會社の重役及び會計でも婦人の方が男子が見ない、諸會社の重役及び會計でも婦人の方が男子が見ない、諸會社の重役及び會計でも婦人の方が男子が見ばれている。 決して無償既な女性緊弾者ではない、英國でも財産とな性のために十二分の前を持つたのは能ださ思 女は男より正直者デス をあづけられるといふもの商賣では安心して金庫の鍵

は、この流説に對し者名な家心理學者は斯ういつても、この流説に對し者名な家心理學者は斯ういつても、この流説に對し者名な家心理學者は斯ういつても、この流説に對し者名な家心理學者は斯ういつても、例のが個人的問題になるさ女の方が虚つきである、例のが個人的問題になるさ女の方が虚つきである。例のが個人的問題になるさ女の方が虚つきである。例のが個人的問題になるさせる。そころが女が不正な働く場合なこさを女性は慢血を保つ上から際したり虚で出する、併し婦人の不正なやる程度は小さく且つ個要する、併し婦人の不正なやる程度は小さく且つ個要する、併し婦人の不正なやの者程度は小さく且つ個要する、併し婦人の不正なやの者程度は小さく目の個人を表している場合が多い。

以上の意見を総合する立敵原向きで安心して金庫の鍵をあづ奴上の意見を総合する立敵原向きで安心して金庫の鍵をあるを親の財布から十個紙幣を平氣で接き取るのは女だ、併し女は小さいことについて男よりも不正直だと思ふ、例へばは諮る

け得るのは御婦人ださいふこさになる

男子より

直である



口繪讀本

ワュー館

最近の武藤元帥 見よ!比島の工 てきた種の監察・戦争できた影響・難くてきな はの一種が関係を を対している。 一種でである。 一種でである。 一種である。 一世である。 一世でも、 一世でも、

太郎

新考案入場料二錢

「そんなのないワ」

立ちつてフレッシュな果城に失機が 神田都春田通りにはジャズも恐れる あしレコードも服るが、まて一寸で あしレコードも服るが、まて一寸で

想の公園

-ジの数表をなし、ヤマトホテル

観察ル終へ六日午後一時四十

B

誠意に敬服

電信電話會社設立委員會に出席

舞踊 滿洲國第一女子初級一

関東駅より調査班一行廿六名が去源調査のため朝鉄総督所、東部、

四日来鐵鎖事館を旅職した、同氏 世界一発神経動事館を旅職した、同氏 は熱沖発動器の途底地に立ちよつ

署長初召集 丸房店警察

出来す途方に暮てゐるさ

野鼠の裾召集を行つた新聞を加及び沿線各様に駐が

年

A

四)

新緑の來る十八

八日

鮮農金融會の

耕地を持ち乍ら

耕す道具がな

困窮者

行ったが右によると縁歌者に内地はあの戦人の生活眩褻者の調査をなける内戦人の生活眩褻者の調査をな

が けの説に膝を突へた態態である。 に腕する他及影響勝登に腕する一 をである。

東四條龍田軍

集金して逃走

掃症 丸用

沃素主劑

登衣 婆 解機用

发衣 裳 日鑑町 三洲屋

女附家 添政 中婦婦 特御 別用

の手配甲の大本洋行に飛事が

放送

滿洲國建國運動會

奉天國際運動場にて盛大に開催

プログラム決まる

おしよろ丸

旅順に入

6万丸(四七一軸)は實地が大水産専門部練

月

〇、舞踏 第一女子工科職業學九、高脚 滿洲陣成人

東邊道一

帶住民

徹底的に防止さ衛生思想普及の期に入るので家天宝では際梁網に入るので家天宝では際梁網流行

満洲建國を謳歌

調査團からの便

六

長途競走 日滿一般市民學

球 省立第二工科對南滿

米メドレー総走 滿洲醫

カウト競技 日本奉天少

満洲國側委員の

京縣内は警備力充實も皇軍の駐込みないさもいはれてゐる、興

新聞記者さして世界版記者である

の召集で編が上にも緊飛午前八時集まつた監被操練は極のため取り 上め振武館において配換 、職務の執行は一貫せる精神を 以て書る事 、工、職務上の修養について

奉撫撒陸上競技

織は聖党なる道程を辿り強値なる 營口輸組業績

[海城] 第四回奉天省南部四

日滿懇談會

立 なさいふので地方委員殿書楽にない、施されてぬる、ルンベンにさつてはい、継続である、アンベンにさつてはい、継続である、育天井こそわりではい、継続である、アンベンにさつていたが、 はい、継続である、育天井こそわりではいいが、 はいい という はいい という はい かんぞり かくつてる たルンベン 都公の生活 ーピスにピールの原味を満た

る、髪の夜の月光が間い感験をそれがら聞りを繋がれて月の光を踏かれがら聞りを探した、すみきつた変の空線のなかに繋れるにほびなりで、他のではないに繋れるにほびなりで、他のではないではないでは、

二頁。三頁。五詞。十

資本日

速大

片響に輸出の別



奉天滿洲國人學校の 代表五校に人形贈呈

世代平明子、副使川島悦子」を日本少女の人形使都一

米津午郎、井本二郎、 將岡田勝義 △百米 柴

女化カフエーのなかには、こつ 女化カフエーのなかには、こつ がんカフエーのなかには、こつ んぼつらいか、夏の夜の公園はな

・うそんか用外

ミシン中古品質入御報参上

電話六六八八番へ

不突掛間の撃備選絡は一昨年來の不突掛間の撃備選絡は一昨年來の

城東警備道路

店理代

中学、アイスクリーム 第新牧場 電話六一三四番 瀬州牧場 電話六一三四番 第一年 アイスクリーム 土 大連牛乳株式會社電四五三七番 吉野町 一萬堂 電七八五九番 牛乳 パター、クリーム 大正牧場 電七七七二

にんにく 葡萄酒を 常に召せ点病撃滅、健胃臓整 常に召せ点病撃滅、健胃臓整 が、冷症、腺病質、神經痛 受験元・命料品店にあり 愛院土稲原正義先生創製

看 護婦派遣 家 政婦派遣動住込何れる 歌でます

九 不用 品高價質及數寸 不用 品高價質及數寸 不用 品高價質及物報次第參上 用 最高價質及物報次第參上

日案内

ミシ ン高度質な

近江町参参三陽巻店営 背房へ電四三六二番

姓 媛 あんま小兒宿虫針 乳もみ、腰油、手足の補、胃腫病 播平

見解科體院

單獨辭職を決意

文相の辭職決意事情

最近の支那を觀

(上)

下であるし、警権平(江南省首席) 本一人であるがこれは郷介石の配 本一人であるがこれは郷介石の配



田野

滿委員會開催

ソ聯の提議を満洲國應諾決定

滿洲國の買收交渉準備

一割五分方

が引上ぐ

印度政府に抗議

場合により報復行為

巾關稅

邦品の蒙る打撃甚大

成方針に對する民政監の意見不京七二菱國通」高標識性の承 民政黨の意見

同の批評

政府對策考慮 議會乘切りに

義を譲ら的ここを熱望して無意義だから政府がこだが真に國家本位に計る 民間商議も 必要無し

「大阪七日養國道」紡織聯合會では七日午後一時大阪總學會館で印 度職球院別委員會を開き東洋様、 意義、金融・東洋様、

對策を協議

廿ホス

公電到着を俟ち 新両切タバコ キャロタ

君も、僕も

わたしらこのタバコ

發寶元 泰東洋行

生徒募集 與文明關及被授 英和夕子已入下學院 斯文文介 河南 與 縣 東和夕子已入下學院 學 學 會 學 會

軍鐵滿 羅縣庫兵

聯盟役員も近く到着

州派の勢力伯仲し 政友内の對立尖銳化

織権は

またが今回の引上げは十月十日の日 職稅は一颗七割五分に引上げられ 職稅は一颗七割五分に引上げられ 職稅或訴來聚職 無稅の可見上げられ 職稅或訴來聚職 をいてゐる日 をいてゐる日 をいてゐる日

隊的重要政策に関する各省漁算

經濟會議前途

現在以上に事態は悪化すまい

相と會見することになってゐる。

『パリ六日歌國通』ロンドン經濟 会議佛代表は六日左の如く決した 首席 首相 ダラヂエ 全権委員顧相 ボンネ

佛代表決定 世界經濟會議

番明るい 番安い

一度御試験を

ッシュ

日の閣議で別項の如き褒算編成の『東京六日簽園通』高極酸相が六

閣僚反對

邦品の競爭

全〈不能

經濟會議各國代表

續々英京に乘込む

て居る、確関するにソ職員の提示せる資理價格と北級の持つ實際の商品與價格との間には可成りの間際を存して居る、確関するにソ職員の提示せる資理價格と北級の持つ實際の商品與價格之の間には可成りの間際を存して居な

政治的紛爭化すが 加も成行放任の外なし 至り反鈴木系の分子が自重派の中

に目立つて居るやうにも見られ同に動力を伸ばして来た窓の動きが自電源の中に

一 ある。即ち珠大倉の急逃、自軍職がの旅野は分裂にまで変及するが経過球で食に職が、自軍職が大倉の急逃、自軍職が大倉の急遽、自軍権が大倉の急遽、自軍権が大倉の急遽、自軍権が大倉の急遽、自軍権が大倉の急遽、自軍権が大倉の急遽、自軍権が大倉の急遽、自軍権が大倉の急遽、自軍権が大倉の急遽、自軍権が大倉の急遽、自軍権が大倉の急遽、自軍権が大倉の急遽、自軍権が大倉を持ちない。

豫算分捕りの 停戦を提言 高橋藏相の意見書

蔣介石死亡

だしく死亡しなさ解へられる、但し勝の動態は極秘に附せられてゐるのでその真否はは二日その本據盧山から下山の際反勝派の暴寒に爆弾た技ぜられて重像と南昌まで墜【東京特層七日藝】紅海来電によれば盧山にあって江西省の『恋驚話伎の總指揮に諡

一般のため五日花井圣権一行より一 経済會議の見透しは非裁、樂費 津島財務官の觀測

經濟會議

ドイッ代表

根は會見することになってゐる、一方支那代表案子文一行並にギリシャ代表一行は聖とし當地に彩リシャ代表一行は聖とし當地に彩リシャ代表一行は學とし當地に彩込み開発を持つてゐるが八ル國務是以下の米代表一行も今週末には個人雖離平務局委員し週末には個人雖離平移局委員し

【ベルリン七日登國道】經濟會議 育席全職 ガイラート男 ハンアルが市長クログマン ライヒス・バンク總裁シャハト博士

郎四善田安 取豆

滿鐵總會 主なる議題

學則送呈要二錢鄉券 唯一認 滿州自動車學校

運轉手養成熟體政府へ派遣確實

大連市北大山通十四番地

満豪新天地に

活躍せよ

東亞電氣製作所出張所大速市西公園町一五三

松平大使と會談 『東京六日登園通』 演練は十五日 監事会、十九日大株主会、二十日 監事会、一九日大株主会、二十日 電影が 等で社修薬集(一飲囲見歌さ見ら 等で社修薬集(一飲囲見歌さ見ら

フラタップ氏

小磯灣長訪問

清凉飲料 最古の歴史 シトロン

ればならぬ」など、十分目覧してればならぬしなど、十分目覧となった はいやうである、国民驚の連中さ しても私がこの間舎つた時も云つ てぬたが「敷料器からして健来の である。国民驚の連中さ 平和促進案 わが回答

書、現職

の弟でもあり、今度の(や歌などを は事であるから響談平なども監督との であるから響談平なども監督との を高平がまたその方針に従ってやって居る であるから響談平なども監督との を認平がまたその方針に従ってやって居る

支那に 横溢する

の変化さ云ふものが彩るとく目に しなして居る様子も見え、その過

政府の

れ 自分は去る五月二十日に東京な養 師ち從來北支方面では北平に限らって以来部監、天準を終て北平に 中枢部の部壁生だった者などは終 又平、天津方面に行つたが今度行つ ご日本の部壁生だった者などは終 又で見て自分は今までご非常に塗つ いるは、今度は揺りがかなかったが、今度は揺りが でしたの部壁生だった者などは終 又で見て自分は今までご非常に塗つ いるが、今度は揺りが でしたの では、 一本の の では、 一本の では、 一本の の では、 一本の では、 一本の の では、 一本の では、 一本の の では、 一本の では、 これの では、 これの では、 これの では、 一本の では、 これの では、 こ

今迄に見なかつた感じ

『東京六日教園通』五月十六日附 『東京六日教園通』五月十六日附 『東京六日教園通』五月十六日附

歐洲政局と蘇聯邦

知くであるが右に関する準備も完 を開始するに決したことは監察の を開始するに決したことは監察の かの最大の概念で今年より滿端が大 を開始するに決したことは監察の 油房にて生産した直後の水分を もの方法は各重地別の大豆を をの方法は各重地別の大豆を はのであるが右に関する準備も完 をの方法は各重地別の大豆を はのであるが右に関する準備も完 をの方法は各重地別の大豆を はのであるが右に関する準備も完

機車球局の不安は、水像立ちた を聴り、愈々気服をれる可能な る際り、愈々気服をれる可能な を下する。 はより、日支融機の統領に により、日支融機の統領に により、日支融機のがなる である。 である。

マクウエート職職でヨーカース會社美人技師公知事他を直、 をは如何なる職様にあ 接の動機でする英語通際によい。 では此處に짺三年前で今 職者な要現と云はればなられ、こ で歌呼の報概整数は一 シド・オヴェイを疾跡通路では此 である。師ち 務省が要表せる駐り英大使エスモ が触げる大なで窓を装っの經濟節交に開発してイギリス外 のである。師ち 務省が要表せる駐り英大使エスモ の経濟節交に開する「自書」及びこ はに野抗してリトウイノフ自身が 株式 といこ はい野抗してリトウイノフ自身が 株式 といこ はいまする にいまする にいまる にいまする にいまする にいまする にいまする にいまする にいまする にいまする にいまする

日

の會開會を俟たず

持し得るものとしてその成績は注一目されてゐる

記取引所

同様して懸切な風管を乗へた右間合せに難し移民部では大いに

まて、関東軍に移民部が出來たことは営地の日本新聞で知りま

仕手薄にて

諸品ごも保合

官長は誰る

下田檢察官長談

杉浦新法院長

立たを

警察署長會議奉天總領事館

出統制法施行

外務省通商局の決意成り

商工省ビ共に研究

科學の尊重

技術高唱の認識

經濟建設ご

蒙古土地問題の

は よりの報告に依れば米岡静舎も日 記法の施行により質質 では食癖を驚いた結果この際日本 では食癖を驚いた結果この際日本 では食癖を驚いた結果この際日本 しては食癖を驚いた結果この際日本 しては食癖を驚いた結果この際日本 しては食癖を驚いた結果この際日本 しては食癖を驚いた結果この際日本 したので、日外移省通商局 に数つては酸稚人において、 大田城も商祖人において、 を変える。反點を押切り来語舎 人田城も商祖人において、 を変える。 は、一角 に数し、一角 に数し、一角 に数し、一角 に数し、一角 にない、一角 にない、一

委員會設置

窓たる職種樹地壁も整行機種樹登 上微標局を設けることになった 「新京電話」日浦幌画間の重大器「標権の登録その他一切の事務総謀・日上上 者の保護政策上近く敵標法を献定 商標局新設

| する家地 | は省内土地問題は根本的解決を見る土地間 | るに至るであらう

田賦國各省の

興安總署にて計畫

開東軍移民部に

豆粕の斤量不足

保管試験を開始

注目されるその成績

検査し、これを混保見粕を同様一國聯つて参加した事になったの方法は各産地別の大豆な、はりあり、出品小問數また、はりあり、出品小問數また。 満洲で農業希望

松山本社長

武藤元帥に祝意

「新京電話」松山本社長は日支冷、「新京電話」松山本社長は日支冷、

神に臓々しく隙簾される大連市艦 大連の自撃山麓に三十五萬坪の緩 大連の自撃山麓に三十五萬坪の緩

仕米の一邦人が

鴨江林區に

警備隊駐派 対局副長を訪問、八日夜新京会 朝新京者、午後三時廟東軍司会 朝新京者、午後三時廟東軍司会 東京書、午後三時廟東軍司会 東京書、午後三時廟東軍司会

世界ではいから人物に (昭和製鋼所大連出

◆定期後場(単位线) 奈付高値安値大引 期近10%の10利の10円の10円の 類別10米の10利の10円の10円の 連期10米の10利の10円の 連期10米の10利の 連期10米の10利の 連期10米の10利の 連期10米の10利の 連期10米の10利の 連期10米の10利の 連期10米の10利の 連期10米の10利の 連期10米の10利の 連期2001代 連門2001代 三十四萬國 一時中10米の12円の 11代置 一時中10米の12円の 11代置 一時中10米の12円の 11代置 一時中10米の12円の 11代置 一時中10米の12円の 11代置 一時中10米の12円の 11代置 一時中10米の12円の 11代置

麻袋變らず 綿糸弱保合

廣告部電四四九一番 本各地名産

野金票 九九、二〇 九九二三〇

Joy of the Taste

松浦

一體 五十八錢

三十五錢

博佐藤久三郎 学童內科照病質 電話八二二五番 平岡商會大連支店

戦後の 平岡商會大

四南湖賣立阪大 元造製店商郎太彌原關 店約特

「奉天電話」途陽、鐵嶺鎮事館の 製材輸入關稅の 引下げには反對 在滿同業者成行注視

あるが監核の輸出監接感染 を含むのではないかさ想像 を含むのではないかさ想像 を含むのではないかさ想像 を含むのではないかさ想像 を含むのではないかさ想像 を含むのではないかさ想像 を含むのではないかさ想像 を含むのではないかさ想像

大阪株式(長期) 後期 (値) 一二九九〇 一八二〇 (値) 一元九〇 一八二〇 (値) 一元九〇 一八二〇 (値) 一元九〇 一一八二〇 (値) 一元九〇 一一三九〇 (値) 一元九〇 一一三八〇 (値) 一元九〇 一〇 (位) 一四〇 (元八九〇 六八九〇 六八九〇 六八九〇 六八九〇 六八九〇 六八九〇 六八九〇 六八九〇

沙河口分院 大正通常軍停留場より東へバス通り、院 主 山 内 三 次 士郎

不不完成五〇

急御來院下さい 、その代り此の獨特の良藥

急告!!この

内地變らず

御苦勞さん』ど

1

皇軍慰問の旅

を関感せらめ

開元帥にも聞つた事がある人が作つたもので東側のでいる駅上でいる郷土藝術の

福島縣から

焼いて粉にして

生徒兒童を通じ

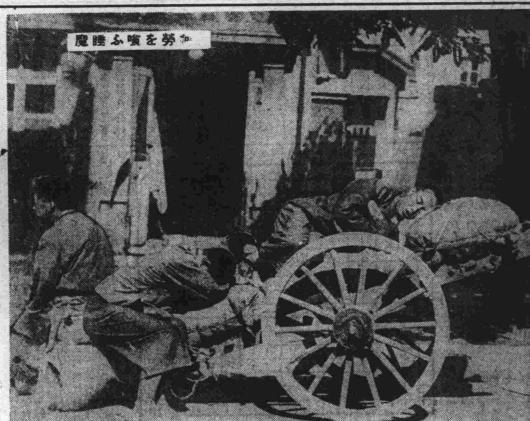
日滿の親善を助長

兩國の實情理解、認識を深む

教育廳長會議に附議

では今後日語教育に主力を傾注す 師整衛のため上京中であつた、も効果能が形法なりさし交教部常局 て更期大學を朦朧するがこれが

郎氏の兩氏



日朝七時大連驛着

一舞踊元禄花見踊松まウミット獨彈神町でまり、一舞踊元禄花見踊松まり、一舞踊13

日用品を滿載して

餘興プログラム決る

選甲の無順高間組水久正夫(二)及 減間の銀織架替工事監督さして派 に振順電話】 療海線英額面さ水廉

に保郷甲突如五名槌拳統所持の画。 日午後零時半城水艦減玻場事務所 び島田壽(***)の厩名は去る三十一

寄

附を仰ぐ

慰問袋外皮作製で

滿日婦人團で協議

資金の

眼科患者が

非常な好成績を収め

熱河の非常班歸奉す

番多かつた

長白縣に た際職でべく職 でき聞いるという。 東に幹事会 歌な満日婦人駅において作数する 事になり、その脱精たる眼積の資 事になり、その脱精たる眼積の資 をか驚地有力銀行、食社並に検志 になり、その脱精たる眼積の資

十一日開く

劍道大會

全滿中等校

一子 あるさいふが

東京帝國ホテル、

をく 玉花混淆で不案内な者は僻けでタッター人のもあるさうな

内田医院

附近には時が砂 が対象の殿を埋っ にてびっくり、 にてびっくり、

が、さうずれ へ携き込まんさしたが同人は柱に配く三人は「金 (*o)は機イラズを織下自縁、 残院んだからと突襲 | ロ方自動車 ブロー カー職 田樹吉

まされる。

でいた名前で間違ふ者が 中央派業協会さ日満中央の

東亞ペイント製造株式会社会

地番六十二町伊紀市連大 店支京新 地番五十二道橋本日 番一三七三話題

満洲煙寒男第一世都本一夫へらは ま月二十四日以來大連署に留置さ 北質溶験部補の手で取識中であつ たが密弦の駅城明白さなり七日一 作書館と共に送局された 滿洲煙突男 送局 "入べ搭館御映場広西 上町河三市連大 七六川七部電

来國一流自動車工場滿洲に於て 代理店を求む 客車、貨物車共廉價に引合よ製品あり 一五七號室

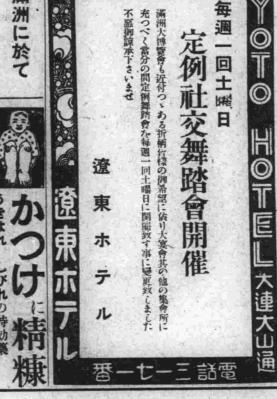
女は、諸州関係の食

社交ダ 特に速成科は五日間でホー ンス 一般教授 ルで踊れる様 信 子

本之者不都合の廉に依り解雇仕候間衛今弊店とは何等關係無之此段謹告候也 昭和八年五月廿八日 「経界、衛生給水、給滅工事情質 各種建築金具、汽師類製作販賣 各種建築金具、汽師類製作販賣

カナへ高會出張所
電話三七五〇番
エ 場 新京第二十五〇番

かつけい精味



:: : (₹)

海鵬将軍を通じ滿 尾羽打 野将軍 枯し歸順申出 常局の態度は塗法不當であるさし 常は瀧川教授事件に関する文部省 文相問責

京大生上京

まづ瀋海線へ

慰安列車出發

【卒天電話】ガマ將軍湯玉鵬が張 『高粱繁茂期』 止に現前す 瀋海線に匪賊現は

さる にげやみ洲湖 環指と計時

を低齢、上京させた を低齢、上京させた を低齢、上京させた 「無京七日養國通」警口戴田内 は同地ル橋口農村さ名附け来る十 は同地ル橋口農村さ名附け来る十 は同地ル橋口農村さ名附け来る十 で地鐵鉄並に建耕式を行ふ事 がに後事して居る渉鉱斡農一千名 がに後事して居る渉鉱斡農一千名 がに後事して居る渉鉱斡農一千名 れる部で感會が象徴されて居る 社を報で感情が象別前まで臨時別車を運輸し 社会解析を 他の絵照が行 では いっぱい はる いっぱい はる いっぱい はんしょう はんしょく はんしょ はんしょく はんしょく はんしょく はんしん はんしょく 社旗を掲ぐ 滿鐵諸機關に

邦人二名拉致

おいて漢郷諸機関には社族を指げおいて漢郷諸機関には社族を指げ 高級機關に高級社族を指げること いても今後大連本社は勿論沿続各

會株式鴻

電話三六二九、公

四二司

頭痛山

置 市内老虎灘街道文化住宅地 法 即金叉は年賦拂込 方には質地御案内致します 4早いが徳です 方には質地御案内致します 4早いが徳です

地鎮祭

營口農村の

編六二郎、宮島伊滿男一口正道、北川谷、田浦正成、 ・ 田浦正成、 オリヱンタルがあれて、加賀町四 ホワイトホース

居直り强盗

急流に呑まる

娘を拉致して逃走し

追ひかけられ舟顕覆

女住の穴を

*、小倉忠、松本二郎、 *、宇野竹一 *、宇野竹一

间、八森義德、川 唯、河原安久、干









ち巡れることはできないのだ。お れた部下がある。彼等な見楽でる ことは贈されない。——おれば被 ことは贈されない。——おれば被

マーナー マートレンニニハ のののののののののの ナナ セ五四三九五六七四

●十九への 九 ○二十への十四 製局者の 城想 黒月く 黒九へとの九でくりの三つ にはさか日へ町の四の時(メの 三)に振いて打たうかさも思ひ まとた

彼は歩きまはつた。

ればもう自分の始末なつけておってそんな面白さうな名をつけておってそんな面白さうな名をつけておってそんな面白さうな名をつけておってもんな面白さうな名をつけておって

解版なデスクについて、彼はと が、突然いかにも不快げな面接が、突然いかにも不快げな面接が、突然のかにも不快げな面接がで、その見取闘な押しやつた。棒がで、その見取闘な押しやつた。棒がで、その見取闘な押しやつた。棒が こともなきやならんのだ?馬鹿 彼は、壁上に映る自分の影を思 んじやないか?

は計されない。いや、今度はおれてきない。おれはまた他の弾曲のもさにもここで、おいなった彼等に、どんで、おいなった彼等に、どんで、おいなった彼等に、どんで、おいなった他の弾曲のもさにもここで、接続してさない。おれは高橋をあれない。あの高橋であれない。高橋であれない。高橋であれない。高橋であれない。高橋であれない。高橋であれない。高橋であれない。高橋であれない。高橋であれない。高橋であれない。そのたるない。 目がし、抜けよう、脱却しようさもこんな生活は嫌だしまったが、駄 彼は焦つくやうに、あたりか睨

議判が紹介 新女性(第六號) 價二十銭、東新女性(第六號) 價四十五錢、京市麴町區飯田町五丁目二番地京市麴町區(六月號)價四十五錢、京大乘(六月號)價四十五錢、京大乘(六月號)價四十五錢、京大乘(六月號)價四十五錢、京新女性社藝行 連市神明町一二六日滿女性社滿女性(五月號)價三十錢、 鄉區東竹町三十六番地日本體(六月號)價三十錢、東京市

· 入區若松町二番地國民吟(六月號) 價二十一錢、東

▲午前六時 カデオを操第二
▲午前六時 相場 (特産、銭鈔株式、各地相場) 、株式、各地相場、公設市場後零時十分 相場(特産、錢 連 TOAN

へ庭旭県 の記憶「肉彈三男士」法研山 で開発をいず寄見 次初榮、尺八妙真院珖山「船の夢」三粒編永大勾営

京了

それはすつきりとあえ

た、清麗な夏化粧に

そ湧きます

おいてながらも、おれの消息を知りただって難し立てやがるんだ。 は次の素中のたしながらも、おれの消息を知りたしてながられて、悪怯 一大しながらも、おれの消息を知りた

事か待ち機へるなんて、そんな のおれなんだ。――「勝君の米」のおれなんだ。――「勝君の米」のおれなんだ。――「勝君の米」の表に取り願まれて 三、ある」――「罪さいふ皺の無に続いる」―― 登 回さ地獄の中にゐる」――「自分

一二三四五六七八九十十二三 去去去夫七大七年十二回滿日特選基戰先相先先孫三段 加藤七三

美糖効果が三倍で個性美を

躍動させる

様のお化粧料は、

ですから

季節の感覺を鮮かに彩る皆

五十日分 拾 六國五十錢

[1]

二國四十錢

とお定めになるのが

新智

サーワ白粉

しい美粧の常識なの

です

白米變動相場は

(四)

風

圈內

(22)

――あゝ、おれは一生罪惡さいふおれの身の上をいつた言葉だ!、

のから逃れることはできな

憑きもの (式)

連鎖街の問婦大島屋 品質升日確實 電ニニー〇〇巻

一が、突然、爆鬱師に勢ひ出

肺、肋膜、氣管支

ジッさ眼なつぶつたまとつ

「天岸殿也・蘇いぞ!

金統領例なき

大連市浪速町通

種岐阜提燈 製 園 扇 の 藤 井 外 扇 舗

横井建築事務所 美男 配差还惠

さないのだ?今更感像館に自己をないのだ?今更感像館に自己をないのだ?今更感像館に自己を

間をおいて光つたものがあつた。子窓に、ピカリ、ピカリさ、二郎

よくきく 會合

就名

高級塗料 自動車用· 機・ 満洲總代理店 ラカード 田洋 奉天浪速通 NO.15

感嘆!!

チタニウムを主がに特殊の成分を配合せる

小册子粉念

0

御申越次第送量

躍る凉味

野勢五十銭封人、新隆名を記して水綿へ御申越大第早速郵送し間焼色味二種、水とが日粉色味客四種づく他にヴァコシング●

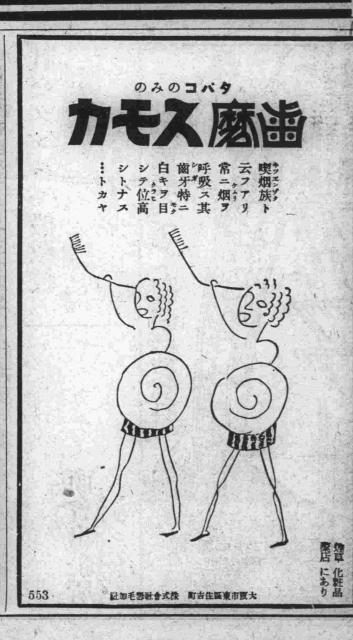
最も適當です、お化粧上手と謂はれるず、感觸の誠に清々しいサーワ自粉が 近代味、何れも人類の中心になつて居 ががは、みんな本品の愛用者です。 固煉や固形の優雅、水白粉や粉白粉の 日焦を防ぎ、汗や脂肪にも化料崩れせ

夏のお化粧には

(町澤米區橋本日) 國两 • 京東

在 價格低廉 庫豊富 見 大連市連鎖街景町 商

F.75



屋 見 丸 舗本鹼石ワッミ〇

何れも影響とた態器歌に鳴物入 大今日の日か郷、機関區、地方 大今日の日か郷、機関區、地方

石井漠舞踊會

石井

後援

東軍司

令

部社

日

本天滿鐵社員俱樂部 時まで

八兩日午前九時より四

讀者割引

後援 滿洲日報社 (滿洲各地共通)

後授 滿洲日報社

(滿洲各地共通)

市民運動會

匪賊を殲滅

を搬ひ、其の一部は連續本紙に撮影して経戦には月餘に取り熱河、山海鵬を踏破してその作は月餘に取り熱河、山海鵬を踏破してその

らめげず羽山少佐な姉の富

日文電報局順調

日平均受信者百四十通=

B

赤十字施療班凱旋であた一行は古事奏に凱旋した

復縣、莊河方面

郵便物速達



警官現地講話

警備の任を帶び 隊出動

滴荷

雨を胃す市民の感激

(地方) 本八百リレー 地方及び釋規則違 反でオミットされ機關區一着さ 建國運動會

電響 大力 五日午後九時頃瀬準地震 電 一名後入し同店使用人趙融池に 監 一名後入し同店使用人趙融池に を 一名後入し同店使用人趙融池に の 一名後入し同店使用人趙融池に の 一名後入し同店が用しなる。 洗濯屋に强盗

直航せらため其意を果まず思家最もが同様は大連に弥撒せんで窓かに実脱激人せ

營口港區域

擴張請願

薩摩の守發見

武藤夜舟氏 岡田巡査 「難冠当」 過程 受験に今度九等にバスとた事養表 があつた

の成あるさ為し之れに精通せ 壯烈な戰鬪演習 鞍山中學校生徒が

写道會に出場 『電話を表情の多句段が参加出表揮、熊谷の各初段が参加出表揮、熊谷の各初段が参加出表揮、熊谷の各初段が参加出表揮、熊谷の各初段が参加出表揮、熊谷の各初段が参加出表揮、熊谷の各初段が参加出 数された

育

兒

は

御承知の通りラクト

で、国

用

旅家

行庭

用

時

間

用 水

石

鐵軍

道倉

部庫

クト

ゲンをおす



門專.兒幼.兒乳 三三一即圏公西市連大 (会文文章等が門正圏公央中) 番 九 五 八 四 話 電

藥店食料品店

するめ致します。 一致育と健康の為め

は先年京都帝大醫學部小兒した通り、人工榮養品とした通り、人工榮養品として最も優秀なもので御座いて最も優秀なもので御座います、のみならず多年の經によつて證明された優秀なもので御座いなり、人工栄養品とし

門專科内 (養事等寫)回丁四町建沒市建大 響部八正〇〇番

にお困りの方がありましてつて不充分な結果の爲

電話六八五八番屋

全濁る

なせ藤 3

と水機

成もの

一偉

回力

東へ方に間違ひはありません で御座いませうか。お乳の で御座いませうか。お乳の で御座いませうか。お乳の

質物 っと御満足の出来る

で何嘆清な信

科

(編布用錠剤英権耐福品付、但) 栗店にて販賣す 発品 一六八五

の式新最るす適に境環いし新の代現

防に絕對權威

コブ スタ 付付 二十四圓五十錢

(呈進グロタカ)り限臺百一 すで徳御がい早 し渡連大段値右

本 駅 次 茂 岡 審七九〇八話電 結南線本 日前勢伊田速大 店本 番 八 一話 電 前摩堡里十三洲滿南 店支

便軌條



日本レール株式會社 代理店

大連

大型(五號一時間の濾水量六十石)のもの工場、官衙、學校用等の集團用としての一般家庭派行用の外三號五號型の

申越次第說明書贈呈

吉 商

あります

通七番

官衛學校二場等の集團用

石

改良大型三號

0

頭痛

一筆啓上

用心





號九十四百七千九第 んさ拙者さ。おこのはどうした」 一階を呼びまけつたが、ごこに

五郎兵衛のうしろについて、もは だったので、おぎんは、兎に角 がったので、おぎんは、兎に角

躍る岩者

「はい」 「はい」 「はい」 「はい」 「はい」 「はい」 「中くせぬか、何一つ持つてゆく

俞• 仓余• 一二•

(日曜木)

「先生が一緒の船では、事が又面

皆、乗るがよい、 勝省も

1 五郎兵衛さ自分さの間の結束なつない。

平手

新棋戰(英五)

本字 先四段 全建部和歌夫 | 四段 本志 澤 春 吉 | 四段 本志 澤 春 吉 | 四は八七銀蛇の局面 | 一コ ニ エ ベ セ へ 丸

るさない 五郎兵衛なのだ。いよー切の事に突破さいふものなゆ

、 今土職場に来たのかさ思ふ 、 やる瀬なさに、源がこみあげ

幸役

ME

B

浦药

日八月六年八和昭

「携者に任せるがよい。元來、批

比りつけるやうに、五郎兵衛はよせ」

長吉の感像で、併し、くした落

しかんざしな様でほどの事なら しかんざしな様ではなかつた。 「最吉、も一つ大事な事な、うつ かりしてゐた。樂繁さんはえ」

特屋の中へ置きつ焼しにしておく

阿房間答(四)

「おかみさん、事によったら、あないか」

江

作

(99)

三人さも、藻のけの数です」

るい

長吉に、五郎兵衛が聞いた。 長吉に、五郎兵衛が聞いた。 さにお世話だ。――長吉、艦の支「覺悟があるさいふのだらう。大 あなたのお心は外つて居ります

最吉が、あたふたで納屋へ走 大学、「一般ない。」とは、「一般ない。」とは、「一般ない。」とは、「一般ない。」とは、「一般ない。」とは、「一般ない。」とは、「一般ない。」とは、「一般ない。」とは、「一般ない。」とは、「一般ない。」とは、「一般ない。」とは、「一般ない。」とは、「一般ない。」というない。

「一般ない。」というない。

「一般ない。」というない。」

「一般ない。」というない。」

「一般ない。」

「一般ない

「白鳥」の代りにメリー・ヒックッシュの「怪鹹」の象定な態度し

フォードの「御帳婆キキ」を上映 「はてやられて夏場の解脱を難に にしてやられて夏場の解脱を難に 「なぞ有能くないこ大連の無行部」 るなぞ有能くないこ大連の無行部

不二映書最終の巨作・問題の映畵

亡き愛人の仇を求めて流す悲戀鳥追女! 阪東扇太郎·五十鈴桂子助演 妖美鈴木澄子·木村正二郎主演 原作佐々木味津三・監督石田民三

月田一郎·佐久間妙子·關時男職鈴木傳明避鈴木重吉監

作瀬内配となる



大リーグ戦!!! 大リーグ戦!!! 山中貞雄に挑戦せられた名匠無

HJ



オ外片淺水高南月資大作 |千岡番ノ津 形 佛 スル恵左八澄度光之 次 | ロ近郎子子明助 郎









が連つてゐる、これら諸國に對すいばグワテマラ、ホンヂユラス、サルばグワテマラ、ホンヂユラス、サル

出高はアメリンの諸

ドルの織和輸入は一九三〇年度に ドル、ホンギュラスがあるサルバ グワテマラに南 撚 して サルバ

コーキューバ、ドミニカの三共和國と 大右三共和國は何れもアメリカの支 右三共和國は何れもアメリカの支 が下にあり、從つて総布の輸入に がなって、がいる。

米、英、佛、職館の諸島がある、 キユーバ、ドミニカの三共和國と

占めてるる先づキューバから見

九五、八三三

? 否\换

INIC!

滿洲取引品

準備進 抄

ガヤード(その前年は五千四百

ないであるが、六日の理事 準備等根常繁化な象形されるので 後度合な際能定時装飾口時に就て 合され、それに日高性繁態総合の 以て代期満了さなるので愈々近く 果七月は二十三日より満洲博も際 現なの大連融齢役員は今夏七月を 合に於てその下打合せん途げた約

我綿製品新販路

中米地方

ら一九三二年には三十九萬九千平 ち一九三二年には三十九萬九千平 大の職質力低下さ共に土人が総物 大の職質力低下さ共に土人が総物

好望視さる〜将來

♦ III.

仕期満了の

定で六日夜陸路来連ヤマトホテルになっている。

大連商議役員

定で六日夜陸路来連ヤマトホテルに接続した、氏は内地飛続野の地に接続した、氏は内地飛続野の地に接続さして活況内地の石炭界は依然さして活況内地の石炭界は依然さして活況内地の石炭界は依然さして活況内地の石炭界は依然さして活況について左のごさく譲つたい、今年は春に備へるのであるが、今年は春と百十二萬の最低記録が出した。以来一般の需要に應するので一杯で貯炭量の回復連々さして振りに介入つてよりや、増加したささは、一二萬に過ぎの、他では、大阪田一二萬に過ぎの、他では、大阪田一二萬に過ぎるので一杯で貯炭量の回復連々さして活況を有います。

期待される新顔連

・戦闘・戦になってゐた一般需要で減した不用意の一言はさなきだ

その架設に當つても右よりたに も由需要に應じ得るやう、また 北だ迷い 有に就て中村正面洋行主に語る 和立委員長さいふ面離行主語る が電話がたどになるさか、事 会社も出来ない先に翻率なった。 を弄されることは我々が單に を弄されることは我々が單に 内地は石炭不足

新設通信會社に 民營法適用案

近く閣議提出樞府に廻附

各所に增産運動

結局撫順炭も制限撤廢か

林販賣會社專務談

一脈明るさが

停戰協定後

平津の邦商漸く活氣

支那顧客も漸次増加の

傾向

地に塗した情報によれば酸れたの地に塗した情報によれば酸れたの意味

へ 総系布は輸入税などの關係か の約定品は目下綿布約一千個綿 系五百組があり相當の動きを示 にてるる

南北 南米 向綿布輸出高 の 大学 大会計 五二七二一、五八六 る南北 である。 英 置 格 である。 英 量 質 格 である。 トー萬二千頓の契約があり荷砂糖は漸次新規契約が結ばれ

大豆保合

市

況中世

その他も凡調

一る南北米仕向け総布輸出部を捌ぐ である、左に一九三二年中におけ 一大三二年中における。 二六四

ニカ、大大七

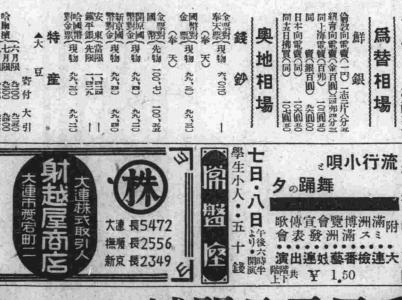
二九三二年

店商市清起水

九二、二五〇枚十二、九二〇枚十二、九二〇枚枚一、九二〇枚枚

哈爾德(六月限 2000 哈爾德(六月限 2000 八月限 2000 八月限 2000 八月限 2000

元 京 京 表 8 8 8 8 8 8 8 株は何なものか 御報贈呈



五日 歌傳宣會覽博洲滿附壽 十分沒 會表發洲滿不言 十分沒 演出違好藝番檢連大滿 錢演中階階共 ¥ 1.50 長雲風

粹の 書映 嶽山 的 寶國 た出に遂ンーホータッマの本日る見てめ初



五日より十一日迄上映 央 氏原作の 階 下二十錢

通信 電話業大恐慌 會社 相場は低落また奔落 の設立

委員長の放つた一言が影響

郷氏等の幹線により輸入艇合を中である。 一次では、一般中小側上業者に使た がでは、一般中小側上業者に使た がでは、一般中小側上業者に使た ができょう。 が一部の社交クラア 地事者 大陸戦 大陸戦

新頂の出現なり様されて

諸事業の勃興で

『神戸七二登岡道』神戸総替市場 『神戸七二登岡道』神戸総替市場 『神戸七二登岡道』神戸総替市場 『神戸七二登岡道』神戸総替市場

滿洲國金輸禁法

國務院會議通過

産金買上法と十五日公布

満洲も本格的景氣か

銀分の上にも非常な明るさがある ないかさ考へる とだが滿洲は内地に比するさ あるからます (語事業の勃)

提案陳情は

蹴された

北鮮航路問題につ

0

川村大汽常務歸

連談

月振りで籐低、艦出北戦航路問題 が常び上京、探客、運信、殿督さ が合せ中であつた大海常務川村龍 が合せ中であった大海常務川村龍 であった大海常務川村龍

北·安高寄

上、海、高、法自に用いて、 上海・日数 標金は助機符にて、 を、銀行質維するも高値に質物ある。 に大連筋質氣、正金百十、四分の 三にか百一、二分の一賣手にて高 に質物あり、や、强く保合ふ 上海・標金

當市保合

報三家氏は六日午後二時十分安率、 人明込は合記三十四名で、中東京 四名、大阪七名、大連二名、報天 十一名、撫願二名、滿人一名、報 人一名、外名古虚、安東、京城方 人一名、外名古虚、安東、京城方 大一名、大連二名、新天 大一名、大連二名、新天 大一名、大連二名、新天 大一名、大連二名、新天 大一名、大連二名、新天 大一名、大連二名、新天 大一名、大連二名、新天 大一名、大連二名、新天 大一名、大連二名、新天

院醫場馬

盤

七日より公開

・二日間